



2026年3月

MIRAI

[View Cars](#)

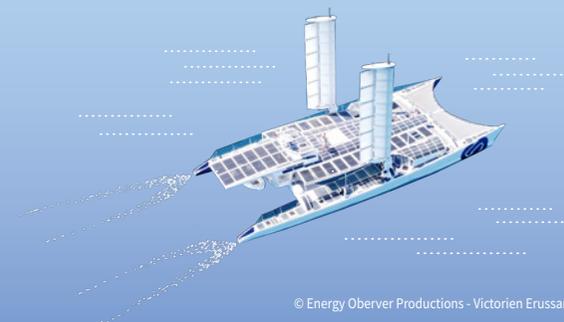
水素社会が動き出しています。

with **MIRAI**



MIRAI 初代モデル

MIRAI 現モデル



© Energy Observer Productions - Victorien Erussard



2014年。水素から動力を生み出す FCEV（燃料電池自動車）として初の市販車 MIRAI が発売されました。それから 10 年以上、水素社会を牽引してきた MIRAI。今ではバスやトラックといった商用車、ゴミ収集車などの公用車にも燃料電池が使われるようになりました。さらに水素アシスト自動車として小型モビリティの世界にも参入。家電への応用も進み、水素ピザ窯や水素グリルが開発されました。2023 年には FCEV 2 車種目となるクラウンセダン FCEV が登場。東京五輪、パリ五輪では大会公式車両として MIRAI が活躍し、鉄道や船舶をはじめとする大型の輸送機関にも燃料電池が用いられるなど、水素社会の実現に向けたあゆみは着実に進められています。



MIRAI

for the Future



二酸化炭素を排出しない究極のエコカー、MIRAI。
その魅力は環境性能の高さだけではありません。
思わず振り返るようなエモーショナルなデザインに、
意のままに操れるダイナミックな走り。
極上の乗り心地をかなえる室内空間や、乗る人の命を守る安全性能。
クルマ本来の魅力を MIRAI は磨き上げました。
みなさまからも地球からも愛されるクルマでありたい。
地球に負荷をかけない、カーボンニュートラルな未来のために。
MIRAI for the Future — 水素社会の未来をめざして、
MIRAI は今後も走り続けます。

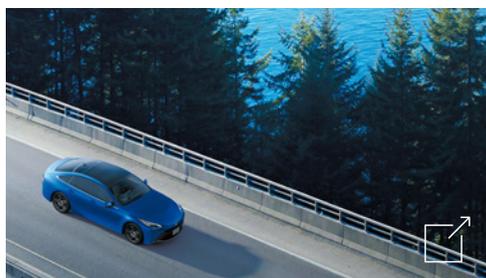
POINTS FOR YOU



POINT | 佇んでいても、躍動するスタイリング。

01

▶Black Package新登場



POINT | 新感覚のドライビングフィール。

03

▶ドライバーを魅了するパフォーマンス



POINT | MIRAIの名にふさわしい先進安全装備。

04

▶トヨタチームメイト
▶Toyota Safety Sense



POINT | 楽しさとくつろぎが同居する空間。

02

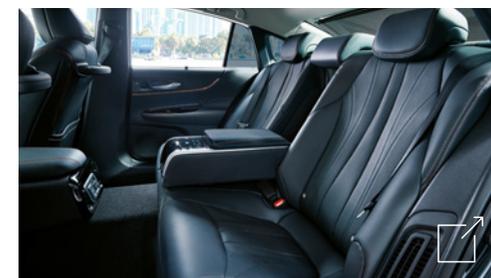
▶プレミアムなインテリア



POINT | 安心、便利、快適へのつながり。

05

▶コネクティッド



POINT | 心を満たすくつろぎへのこだわり。

06

▶後席のおもてなし

DESIGN

デザイン

佇んでいても、躍動するスタイリング。

走り出す前からワクワクするようなエモーショナルなデザイン。
エコカーのイメージを塗り替える、新たなMIRAIのかたちです。





全身にエモーショナルをまとったスタイリング。

Photo: Z。ボディカラーのフォースブルーマルチプルレイヤーズ(8Y7)、ITS Connectはメーカーオプション。パノラマルーフ(電動ロールシェード&挟み込み防止機能付)とデジタルインナーミラー(カメラ洗浄機能付/シフト照明付)はセットでメーカーオプション。ブラックパッケージはメーカーパッケージオプション。 ■写真は合成です。



地面に食らいつくようなワイド&ローのスタンス。



エコカーのイメージを脱ぎ捨てて、ダイナミックに。



走り出す前から高揚感をもたらすコックピット。

Photo: Z。ボディカラーのフォースブルーマルチレイヤーズ(8Y7)、ITS Connectはメーカーオプション。内装色はブラック。パノラマルーフ(電動ロールシェード&挟み込み防止機能付)とデジタルインナーミラー(カメラ洗浄機能付/シフト照明付)はセットでメーカーオプション。ブラックパッケージはメーカーパッケージオプション。■写真は合成です。■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。■画面はハメ込み合成です。



全座席に、心地よいリラックスを設計。

Photo: Z。ボディカラーのフォースブルーマルチプルレイヤーズ(8Y7)、ITS Connectはメーカーオプション。内装色はブラック。パノラマルーフ(電動ロールシェード&挟み込み防止機能付)とデジタルインナーミラー(カメラ洗浄機能付/シフト照明付)はセットでメーカーオプション。ブラックパッケージはメーカーパッケージオプション。 ■写真は合成です。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。



■写真はZ。

▶**Bi-Beam LEDヘッドランプ(オートレベリング機能付) + LEDクリアランスランプ(デイトタイムランニングランプ機能付)**

サイドまで鋭く伸びるデザインが印象的なBi-Beam LEDヘッドランプ。1灯の光源でロービームとハイビームの切り替えを行います。また、フェンダーまで続くシャープなクリアランスランプと、エクステンション部にあしらわれた漆黑メッキ加飾が、昼夜を問わず、精悍な眼差しを際立たせます。

2眼タイプ

[Zに標準装備]

1眼タイプ

[Gに標準装備]



▶**245/45ZR20タイヤ&20×8½Jアルミホイール(ブラックスパッタリング塗装・ブラックナット付)**

[Zにメーカーパッケージオプション]



▶**235/55R19タイヤ&19x8Jアルミホイール(切削光輝+ブラック塗装・ブラックナット付)**



■写真はZ。

▶**LEDリアコンビネーションランプ**

横一文字に伸びる、薄くシャープなリアコンビネーションランプ。赤いレンズが際立つ3本のグラデーションラインは一筆書きのようにつながり、リアビューをより特徴的なものになっています。

USABILITY

室内空間

楽しさとくつろぎが同居する空間。

胸が高鳴るような先進的なデザインに、心地よい開放感と包まれ感。

MIRAIは全座席で、プレミアムな遊びをお届けします。

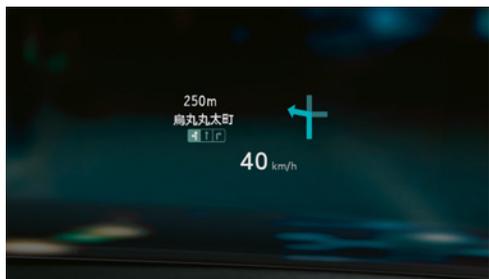




▶12.3インチTFT*1カラーメーター+マルチインフォメーションディスプレイ(メーター照度コントロール付)

4つのテイスト(Casual/Smart/Tough/Sporty)と3つのレイアウトの中から、お好みに合わせて表示を変えられるメーター。マルチインフォメーションディスプレイは、同時に複数の情報が見られるよう、左/中央/右の3種類を表示します。また、カラーヘッドアップディスプレイ装着車は中央に地図を表示することも可能。ステアリングスイッチ操作で拡大表示に切り替えることもできます。

*1. TFT【薄膜トランジスタ】:Thin Film Transistor



▶カラーヘッドアップディスプレイ

運転に必要な情報をウインドシールドガラスの視野内に投影。車速の他にナビと連携したルート案内など、さまざまな情報を表示します。

[Zに標準装備]

■表示の明るさは周囲の明るさに応じて自動調整され(任意の操作も可能)、表示位置も任意で調整できます。



▶12.3インチ高精細TFTワイドタッチセンターディスプレイ

インテリアデザインの先進性を象徴する、12.3インチ高精細TFTワイドタッチセンターディスプレイ。ナビなどを素早く操作できるタッチディスプレイを採用。大型で高解像度のディスプレイは画面を見やすく表示します。



▶ステアリングスイッチ

手を離さずにさまざまな操作が可能です。

- ① 情報操作系(4方向スイッチ、戻る)
- ② 運転支援系(レーダークルーズコントロール<全車速追従機能付>)、レーダークルーズコントロールモード切替、レーントレーシングアシスト)
- ③ オーディオ・音声認識操作系(音量、ハンズフリー、音声認識、モード選択、選曲・選局)

▶ステアリングヒーター(全周囲ヒーター付)

手のひらから温めるので、冬のドライブも快適です。



▶エレクトロシフトマチック(Brモード付)

下り坂などでスピードを抑えたいときに、強めの減速が得られます。アクセルを踏み込むことで解除されます。

■駆動用バッテリーの状態によっては、Brモードが使用できない場合があります。

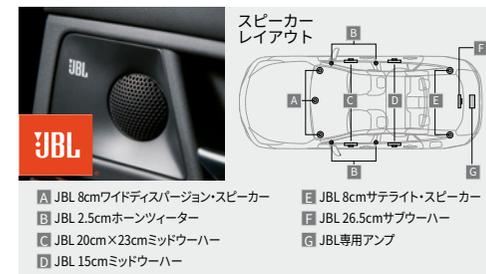


▶パノラマルーフ(電動ロールシェード&挟み込み防止機能*2)

前席から後席まで、パノラマルーフが気持ちのいい開放感をもたらします。また、遮光性の高い電動ロールシェードが直射日光をガードし、さらに挟み込み防止機能付で開閉時の安全性にも配慮しました。

[Zにメーカーオプション]

*2. 挟まれる物の形状や挟まれ方によっては挟み込みを検知できない場合があります。開閉時には十分にご注意ください。 ■パノラマルーフは固定式となります。



▶JBLプレミアムサウンドシステム(14スピーカー)

MIRAIの静かな室内空間に合わせて、14のスピーカーを配置し、高性能なJBL専用アンプを最適にレイアウト。さらに、前席と後席にJBLの代名詞でもあるホーンツイーターを採用するなど、室内全体に力強く表情豊かなサウンドが響く設計としています。

[Zに標準装備]

■“JBL”はHarman International Industries, inc.の商標です。



[鏡面ミラーモード]



[デジタルミラーモード]

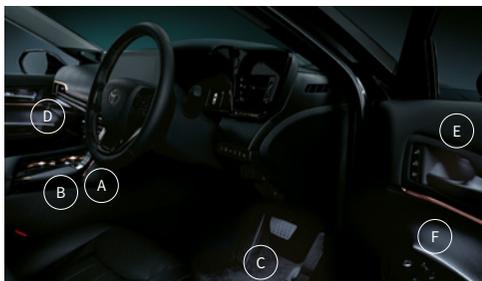
▶デジタルインナーミラー(カメラ洗浄機能付)

車両後方カメラの映像を、インナーミラー内のディスプレイに高解像度で表示。切替レバーを操作することで、鏡面ミラーモードからデジタルミラーモードに切り替えることができます。ヘッドレストや荷物などで視界をさえぎられずに、円滑な後方確認をサポートします。

■走行前に必ずミラーの調整を行ってください。走行中は、デジタルインナーミラーの位置やディスプレイに表示される映像を調整しないでください。また、外部光による反射でディスプレイが見えにくい場合には、鏡面ミラーモードに切り替えてください。 ■体調・年齢などにより、ディスプレイに表示される映像に焦点が合うまで時間がかかる場合があります。また着雪や雨滴、汚れ等により映像が見づらくなる場合があります。その場合にはカメラ洗浄機能で拭拭するか、鏡面ミラーモードに切り替えてください。 ■夜間など暗い場所では、周辺を明るく見せるために映像が自動的に調整されることにより、特有のちらつきが発生する場合があります。

▶反転制御付フロントワイパー(ウォッシャー連動間欠・雨滴感応式)・ミスト機能付

ワイパーの位置・車速・温度により、ウォッシャー噴射タイミングをより精密に制御。常に最適な噴射を行うことでドライバーの視界確保と拭拭性能の両立を図りました。また、ワイパー未使用時は停止位置が下がり、スッキリとした見晴らしを実現しています。



▶イルミネーテッドエントリーシステム(ホワイト照明)

ドアロック解除などに連動して室内照明が点灯。ドライバーや同乗される方を快く迎えます。

- ① シフト ② カップホルダー ③ 運転席・助手席足元
④ 助手席オーナメント下 ⑤ インサイドドアハンドル
⑥ ドアスイッチベース

[全車標準装備]

■後席足元(左右席)

[Zに標準装備]



A



C



B



D

■写真はZ。

▶マルチカラーイルミネーション(64色切替)

12.3インチ高精細TFT ワイドタッチセンターディスプレイの操作で照明色(全64色)を変更できる室内イルミネーション。多彩な光でお好みに合わせた室内空間を演出します。

- ① 助手席オーナメント下 ② カップホルダー ③ インサイドドアハンドル ④ ドアスイッチベース

[全車標準装備]



▶**マイコンプリセットドライビングポジションシステム (ステアリング・シート・ドアミラー/運転席2メモリー付)**
運転席に、2名分のステアリング、シート、ドアミラーの最適ポジションを記憶。乗るたびにその状態を再現します。キーごとに最適ポジションを自動再現するメモリーコール機能も設定しました。
[Zに標準装備]



送風イメージ

▶**シートベンチレーション**
前席は背もたれ面と座面に、後席左右席には背もたれ面にシート表皮の熱気を吸い込むことで冷涼感をもたらすベンチレーション機能を設定。シート自体がエアコンの冷風を吸い込む方式となり、より短時間で冷涼感を得ることが可能になりました。
[Zに標準装備]



▶**パワーイージーアクセスシステム (運転席)**
乗降時、ステアリングのオートチルトアウェイ&リターン機能と連動して、運転席が自動的にスライド。スムーズな乗り降りをサポートします。
チルト・テレスコピック・シート
[Zに標準装備]
チルト
[Gに標準装備]



ヒーター加温箇所

▶**快適温熱シート**
長時間座っていると感じやすい肩や腰、寒い日に冷えやすい脚部に快適なぬくもりを伝えます。
運転席・助手席 [全車標準装備]
後席左右席 [Zに標準装備]



▶3席独立温度コントロールフルオートエアコン (オールオート機能付・S-FLOW)

運転席・助手席に加えて後席でもお好みに合わせて温度設定が行えるフルオートエアコン。外気温度や室温、日射量を感じし、吹き出し温度、風量を制御します。さらに、フルオートエアコンと連動して、前席快適温熱シート、前席シートベンチレーション、ステアリングヒーターを緻密に自動制御する、オールオート機能を採用。お好みの設定温度を決め、12.3インチ高精細TFTワイドタッチセンターディスプレイの「ALL AUTO」スイッチをタッチするだけで、乗員一人ひとりに最適な心地良さを提供します。また、人が乗っていない席の空調を自動で抑制するS-FLOW制御により、快適さを維持しながら省燃費も実現します。

[Zに標準装備]

※Gは左右独立温度コントロールフルオートエアコン (オールオート機能付・S-FLOW) となります。



▶ナノイー^X*1

ナノイー^Xは、ナノイーに比べて、効果の元であるOHラジカルをより多く含む微粒子イオンです。インパネセンターの運転席側吹き出し口から室内へ放出され、車室内を快適な空気環境に導くナノイーがさらに進化しました。

[ナノイーの技術]

<お肌や髪にやさしい弱酸性>
<ウイルス*・菌**の抑制>
<脱臭***>

★、★★、★★★車室空間での試験による約1時間の効果であり、実使用環境・実使用条件での結果ではありません。*2*3*4

●効果には個人差や作動条件による差があります。

*1. nanoe (ナノイー) = nano-technology + electric最先端のテクノロジーから生まれた“水に包まれている電気を帯びたイオン”のこと。

*2. 試験機関：(一財)日本食品分析センター / 試験方法：実車において付着したウイルス感染価を測定 / 抑制の方法：ナノイーを放出 / 対象：付着したウイルス / 試験したウイルスの種類：1種類 / 試験結果：1時間で99%以上抑制。第20073697001-0101号。報告書日付：2020年12月4日 *3. 試験機関：(一財)日本食品分析センター / 試験方法：実車において付着した菌数を測定 / 抑制の方法：ナノイーを放出 / 対象：付着した菌 / 試験した菌の種類：1種類 / 試験結果：1時間で99%以上抑制。第15038623001-0101号。報告書日付：2015年5月12日 *4. 試験機関：パナソニックホールディングス株式会社プロダクト解析センター / 試験方法：実車において布に付着させたタバコ臭を6段階臭気強度表示法による検証 / 脱臭の方法：ナノイーを放出 / 対象：付着したタバコ臭 / 試験結果：1時間で臭気強度1.8以上低減。BAA33-150318-M35。

■nanoe、ナノイー及びnanoeマークは、パナソニックホールディングス株式会社の商標です。 ■使用環境によってはナノイーの効果が十分に得られない場合があります。



▶収納スペース

[前席収納]

- ① センターコンソールボックス(コンソールアームレスト)
- オーバーヘッドコンソール*1
- カードホルダー(運転席・助手席)
- キー付グローブボックス
- ② フロントカップホルダー(2個)
- フロントドアポケット(ボトルホルダー付)

[後席収納]

- ③ シートバックポケット(運転席・助手席/バックボード付)
- ④ リヤコンソールボックス
- [Zに標準装備]
- リヤカップホルダー(2個)



▶ラゲージスペース

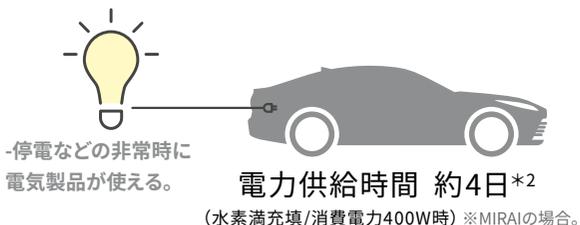
広くフラットなラゲージスペースには、ゴルフバッグ3個*2が収納可能です。



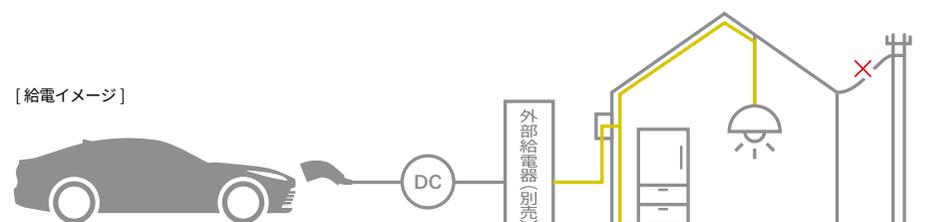
ELECTRIC POWER SUPPLY

酸素と水素の化学反応により、大きな電力を生み出すことができるMIRAI。電源としてアウトドアでの使用はもちろん、災害などによる停電時には自宅に電力供給できるので、もしもの時も、安心して電気製品^{*1}が使えます。

MIRAIから住宅へ電力を供給。



-住宅に給電する場合



※電気配線工事が必要となります。



▶外部給電アウトレット*

災害などによる停電時に、住宅や電気製品^{*1}に最大消費電力DC9kW以下の大出力の電力を供給。停車中のみ使用可能です。また、給電中でもアクセサリコンセントの使用が可能です。

⚠注意：ベースメーカー（植込み型心臓ペースメーカー／植込み型両心室ペーシングパルスジェネレータ）装着のお客様は、給電の操作はご自身ではなさらず、ほかの方にお願いしてください。●給電時は、外部給電器、給電ケーブルに近付かないでください。給電により、ベースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。●給電中は車内にとどまらないでください。給電により、ベースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。●ものを取るときなどに、トランクルームなど含めた車内に入り込まないでください。給電により、ベースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。



▶可搬型給電器【パワー・ムーバー】(AC100V・1500W、3個)^{*3*}(別売：販売はニチコン株式会社)^{*5}

ボンネット下にある外部給電アウトレットに接続すれば、車外で合計4500W^{*4}の電力を電気製品^{*1}に給電できます。トランクルームに収納できるキャスター付のトランクケースタイプです。

■サイズ(外形)：幅631mm×高さ500mm×奥行き305mm
■外部給電による建物への電源供給(V2H:Vehicle to Home)には対応していません。



(ラゲージルーム内)



(センターコンソールボックス後部)

▶アクセサリコンセント (AC100V・1500W/非常時給電システム付)*1

コンセント (AC100V・1500W) を、車内2カ所に設置。非常時給電システムを使用することで、災害などによる非常時に電力が必要なとき、車両の走行機能を停止した状態で、AC100Vで消費電力の合計が1500W以下の電気製品*2を使用できます。

▶充電用USB端子 (Type-C/センターコンソールボックス内側1個・後部2個)

前席に加え、後席にも2個のUSB端子を設定。スマートフォンやタブレットを気兼ねなく充電できます。

■DC5V/3A (消費電力15.75W) の電源としてご使用ください。

▶オーディオ入力端子 (USB端子 [Type-C]/センターコンソールボックス内側1個)



▶おだけ充電®

スマートフォンなどをワイヤレスで充電できます。

[Zに標準装備]

■ご利用は、ワイヤレス充電の規格Qi (チー) の認証を取得した機器 (ただし、規格Qi2が規定するMagnetic Power Profile [MPP] には非対応)、もしくはQiに対応したアクセサリを装着した機器などに限られます (ただし、Qi2に対応した金属リング等のアクセサリを装着した場合は動作が不安定になり、充電が停止する場合があります)。Qi認証の取得有無はWireless Power Consortiumのホームページでご確認できます (<https://www.wirelesspowerconsortium.com/>)。

■トレイ寸法 (タテ約174mm、ヨコ約91mm) を超えるQi対応機器 (アクセサリ類を含む) は、トレイに置くことができないため、充電はできません。■機種によっては正常に作動しない場合やご注意ください。■「おだけ充電」は、「おだけ充電」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。

⚠注意: 植込み型心臓ペースメーカー等の医療用電気機器を装着されている方は、おだけ充電のご使用にあたっては医師とよくご相談ください。充電動作が医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。



▶外部給電アタッチメント

野外でも安心して給電できるよう、ドアと窓を閉めたまま電源コードが出せる外部給電アタッチメントを設定。車内への虫などの異物の侵入や、雨天時の水の浸入を予防します。



トヨタの給電について
詳しくはこちら



居心地の良い後席空間。

ゲストに深くつろぎをもたらすために、後席は心地良く包み込むような座り心地を確保しました。さらに、十分な前後席間距離をとることで、後席乗員の膝周りにも余裕を感じる心地良い空間設計としています。また、Zは、リヤセンターアームレストに空調やオーディオなどの各種操作が行えるコントロールパネルを設定するなど、より快適に過ごせる後席としています。



▶タッチ式コントロールパネル(コンソールボックス付)
[Zに標準装備]



▶助手席肩口パワーシートスイッチ(シートスライド&リクライニング) [Zに標準装備]



▶可倒式ヘッドレスト(助手席)
[Zに標準装備]



▶電動式リヤサンシェード&手動式リヤドアサンシェード
[Zに標準装備]



▶シートバックアシストグリップ(運転席・助手席)
[Zに標準装備]



▶後席足元照明(左右席)
[Zに標準装備]

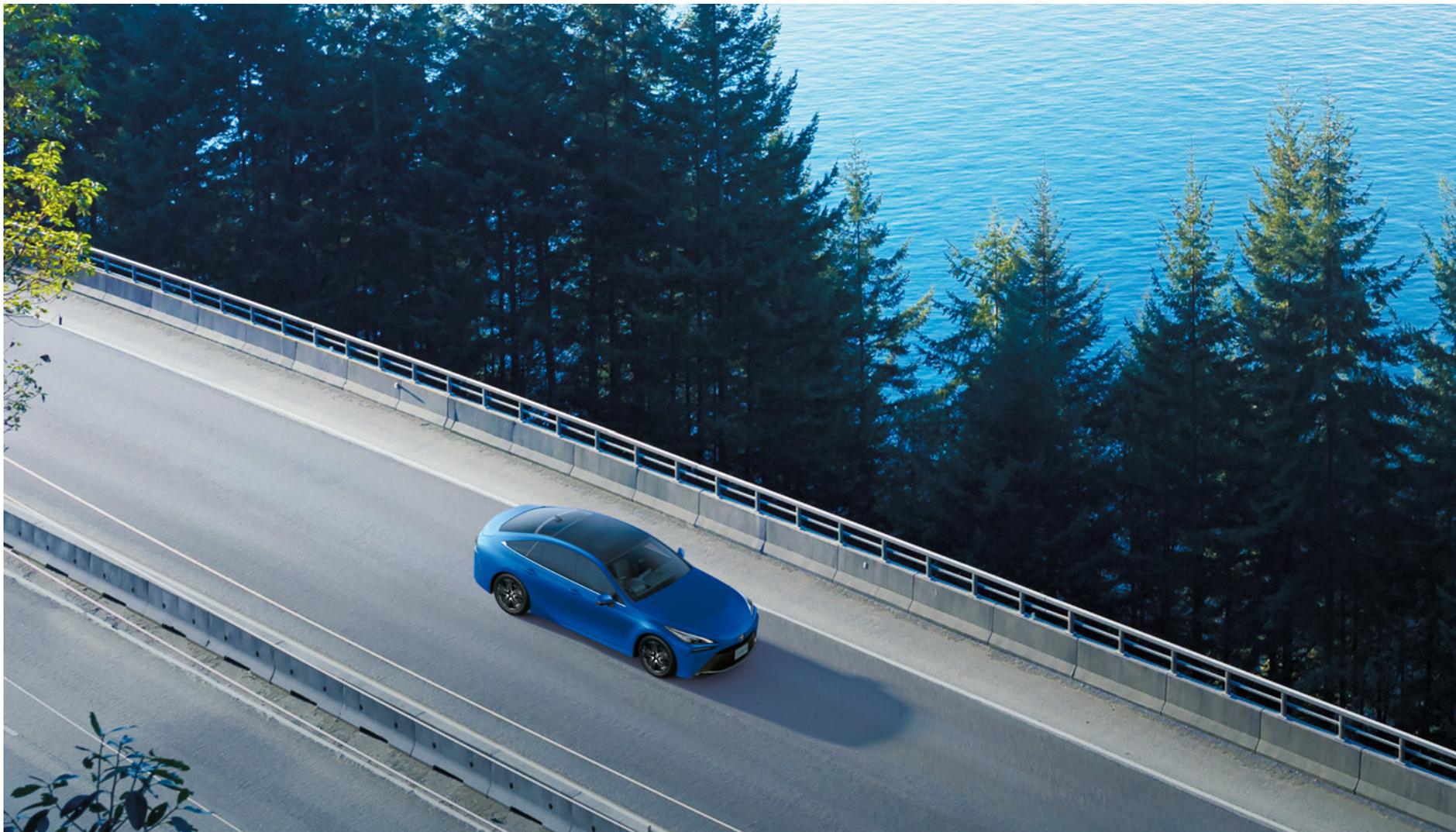
▶イージークローザー(リヤドア・トランク)
[Zに標準装備]

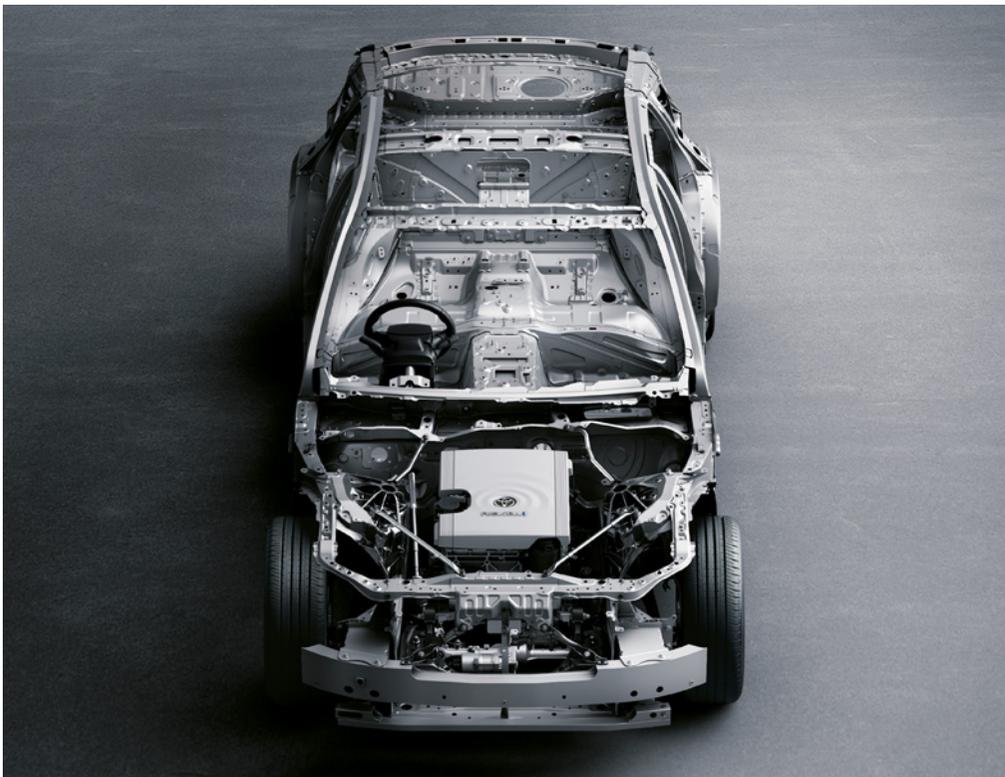
PERFORMANCE

走行性能

新感覚のドライビングフィール。

まるで浮いて走るような加速。エンジンレスによる静粛性と、パワフルな高出力モーターにより、新感覚の走行フィーリングを実現しました。





HANDLING & RIDE QUALITY

TNGA*1というプラットフォームをもとに、思いのままに操れる楽しい走りを追求。FCシステムの最適な配置と合わせ、理想的な前後重量配分を実現。軽量・高剛性ボディに加え、サスペンションの入念なチューニングなどにより、路面に吸いつくような、気持ちの良い走行フィーリングを可能にしました。

*1. TNGA: Toyota New Global Architecture (トヨタが取り組む、次世代プラットフォームを基幹としたクルマづくりの構造改革の総称)



▶低重心パッケージ

ドライバーズセダンとして高い運動性能を発揮するために、その基礎となるプラットフォームのクオリティを追求しました。MIRAIは、TNGAに基づく低重心パッケージを採用し、さらにFCスタックなどのパワーユニットをボンネット下に配置することで、車両全高をローダウン。重心を限りなく低くすることで車両姿勢の変化を減らし、優れた操縦安定性を確保しています。

▶前後の重量バランス

思いのままに操れる楽しい走りを目指し、MIRAIのFRプラットフォームでは慣性諸元(重量物の配置により決まる重量配分や慣性モーメント)にもこだわりました。重量物であるパワーユニットや高圧水素タンクの最適レイアウトに加え、フロントオーバーハングを切り詰め重心位置を中央に設定することで、前後重量配分と慣性モーメントを最適化。旋回時や減速・加速時において、自然で滑らかな車両挙動をもたらします。

▶空力性能

燃費にも大きく影響する空気抵抗の低減に向けて、フェンダーライナーをはじめとしたボディパーツなど、空力性能を高める形状としました。さらに、アンダーボディも床下全体をフルカバー化し、床下整流も徹底。空気の流れをスムーズにすることで、低燃費に貢献しながら優れた操縦安定性の確保にも寄与します。

▶軽量・高剛性ボディ

環状骨格構造をはじめ、結合剛性を高める「レーザースクリューウェルディング(LSW)」や構造用接着剤の接着範囲拡大などにより、ボディ剛性を強化しました。さらに主要骨格部材に、アルミ材や超高張力鋼板(ホットスタンプ材*2)を採用することで、強度を追求しながら軽量化も両立。ボディのねじれ現象を抑制するなど、ドライバーのステアリング操作にクルマが素直に応える走りを実現します。

*2. 熱を使ったプレス加工により高い強度と軽量化を実現する部材。

▶マルチリンクサスペンション

ステアリングの切り始めから手応えのある、リニアなハンドリングをもたらすために、ハイマウントマルチリンク式(フロント)とローマウントマルチリンク式(リヤ)の各サスペンションを入念にチューニング。旋回時の横力に対する高い剛性を確保し、微小な操舵入力から優れた応答性を発揮します。さらに、ショックアブソーバーの摩擦特性を最適化し、しなやかな乗り心地と路面追従性を実現しました。



SILENT & SMOOTH ACCELERATION

トルクフルで力強い加速を誇りながら、驚くほど静かで滑らかなドライビングフィール。パワーユニットやモータードライブの高出力化、さらにボディ細部の静粛性を追求することで、胸のすくような新感覚の走りをもたらしました。



▶燃料電池ユニット

パワフルな加速を生み出すために、動力源である燃料電池ユニットのさらなる高性能化を追求しました。FCスタックをはじめ、FC昇圧コンバーターなどの各パワーコントロールユニットを小型・高性能化して集約。システムの高効率化を図るなど、燃料電池自動車において世界最高レベルの高出力を実現しました。

最高出力：128 kW (174PS)

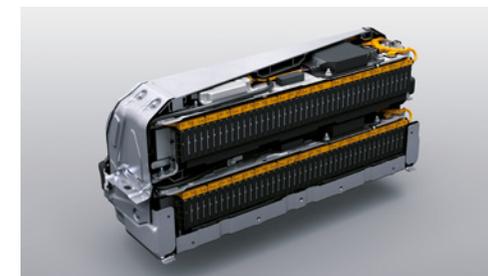


▶高出力モーター

発進から最高速度まで途切れなくパワーをもたらす、最高出力134kWの高出力・高効率モーターを開発しました。そのレスポンスは、アクセルを踏み込んだ瞬間からトルクが立ち上がり、パワフルでスムーズな加速を全車速域で発揮。胸のすくような伸びのある走りが、かつてないドライビングフィールをもたらします。

最高出力(ネット)：134kW (182PS) 以上

最大トルク(ネット)：300N・m (30.6kgf・m)



▶駆動用バッテリー(2次電池)

大容量リチウムイオンバッテリーを採用し、軽量・小型化を図りながら高出力化を実現しました。減速時に回生エネルギーで充電し、加速時にFCスタックの出力をアシストするなど、パワフルで高効率な走りに貢献します。



▶静粛性対応

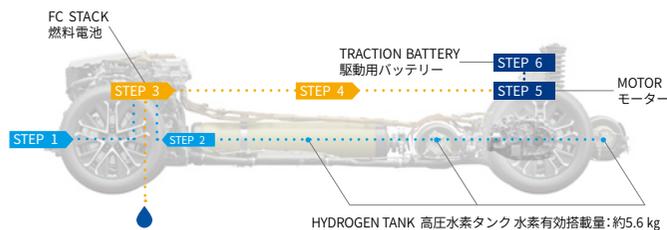
エンジンレスのモータードライブであることに加え、振動・騒音を抑える高剛性ボディ、そしてドアや窓、フロアアンダーカバーから天井に至るまで、吸音・遮音対策を実施。ボディ細部にわたり、静粛性へのこだわりを惜しみなく投入することで、高速走行時でも驚くほど静かなドライビングを叶えます。

SHORT REFUELING TIME & LONG DRIVING RANGE

MIRAI のパワートレインとなる、トヨタフューエルセルシステム (TFCS^{*1})。動力源であるFCスタックをはじめ、システムを一新することで高出力・低燃費化を両立するとともに、高圧水素タンクの容量をアップするなど、航続距離を大幅に向上させました。

▶MIRAIの走る仕組み

水素と酸素をFCスタックに取り込み発電。その電気でモーターを駆動させて走ります。



STEP 1 STEP 2

大気から取り込んだ空気と、高圧水素タンクからの水素を、FCスタックへ送ります。

STEP 3 STEP 4

空気中の酸素と水素の化学反応により、電気と水が発生。電気をモーターに送ります。発生した水は車外へ排出します。

STEP 5 STEP 6

モーターを回して走行します。余った電気は駆動用バッテリーに貯めます。

▶MIRAIの作動モード^{*2}

FCスタックと駆動用バッテリーの2つのエネルギー源を使い分け、モーターを駆動し、パワフルで高効率な走りを実現します。

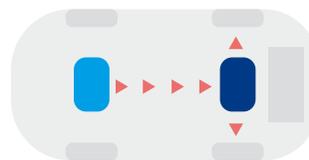
■スタート時

駆動用バッテリーのみで発進。



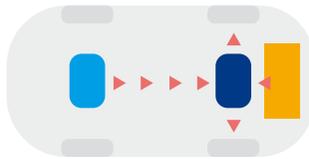
■通常走行時

FCスタックのみで走行。



■加速時

FCスタックと駆動用バッテリーを併用して走行。



■減速時

回生エネルギーにより充電。



■燃料電池 ■モーター ■駆動用バッテリー

■アクティブサウンドコントロール

ドライバーのアクセル操作に応じたサウンドを電氣的に生成し、オーディオ用スピーカーから出力。力強いサウンドを室内に響かせ、ドライビングの高揚感を演出します。

[Zに標準装備]

▶水素充填時間

1回当たり **3** 分程度^{*3}

■SAE規格 (J2601) の標準条件 (外気温20°C、高圧水素タンク内の圧力10MPaからの充填) に基づいた水素充填圧82MPaステーションでの充填 (トヨタ測定値)。

▶一充填走行距離 (参考値)

約 **850** km^{*4}
[G]

約 **810** km^{*4}
[Z]

■JEVS Z 902-2018に基づいた燃料電池自動車の水素有効搭載量[kg] と、WLTCモード走行パターンによる燃料消費率[km/kg] とを乗算した距離。

▶燃料消費率 (国土交通省審査値)

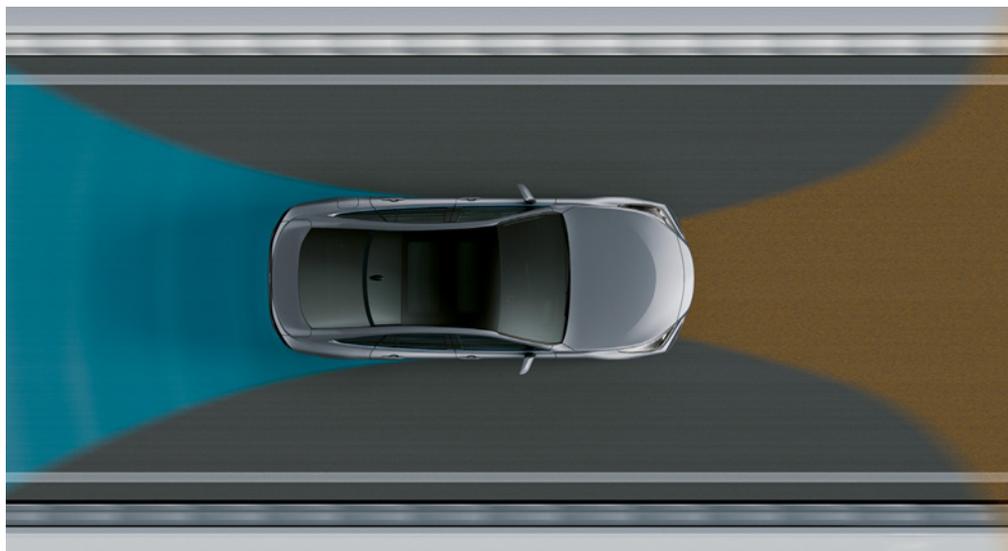
WLTC^{EU} 燃料電池車 (km/kg)

152 km/kg
[G]

146 km/kg
[Z]

■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用等) に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

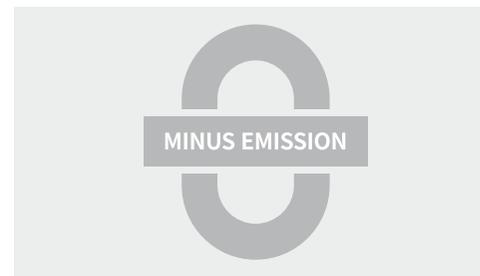
走行距離は使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用等) に応じて大きく異なります。



AIR PURIFICATION 走れば走るほど空気をきれいに。

ゼロエミッション*1からマイナスエミッションへ。MIRAIは走行中のCO₂排出ゼロはもちろん、発電のために吸い込んだ空気をフィルターでろ過し、浄化された空気を排出。PM2.5などの大気汚染物質まで取り除くので、走れば走るほど空気をクリーンにします。

*1. 地球温暖化や環境汚染を防ぐため、二酸化炭素 (CO₂) や窒素酸化物 (NOx)、粒子状物質 (PM) などを含む、いわゆる排気ガスを排出しない(ゼロにすること)。



▶マイナスエミッション

発電のために走行時に空気を取り入れるMIRAIの特徴を活かし、吸入した空気をきれいにし排出する空気清浄システムを開発。ダスト除去性能を高めたエアクリナーに加え、化学物質を除去しPM2.5の発生を抑制するケミカルフィルターを搭載することで、走るほど大気を浄化するマイナスエミッションを実現しました。



▶CO₂排出ゼロ

地球温暖化を防ぐためには、温室効果ガスの一種であるCO₂の放出を抑える必要があります。走行時、ガソリンなどの化石燃料は燃焼し、エネルギーとなる過程で、どうしてもCO₂を発生させてしまいます。それに対し、水素には炭素が含まれていないのでCO₂排出はゼロ。とてもクリーンです。



▶空気清浄メーター

12.3インチ高精細TFTワイドタッチセンターディスプレイに、マイナスエミッションを見える化する空気清浄メーターを設定。走ることできれいにした空気量を示す「空気清浄量積算表示」や「エアピュリフィケーションゲージ」など、環境への貢献をグラフィック表示や数字などでわかりやすく示します。

▶ウォーターリリーススイッチ (H₂Oスイッチ)

発電により発生する水は、通常は排水管から自動的に排水されます。ウォーターリリーススイッチを活用すれば、ドライバーの好きなタイミングで排水することもでき、駐車場内などで排水量を減らせます。また、「ナビ連動排水機能」を使用すれば、スイッチを押さなくてもナビと連動して自宅に到着する前に排水できます。

■ウォーターリリーススイッチ使用時は、FCスタック内の水を排出するため、作動音が大きくなります。

SAFETY

安全性能

MIRAIの名にふさわしい先進安全装備。

安全テクノロジーも次のステージへ。MIRAIは高度運転支援である、アドバンスドライブ(渋滞時支援)とアドバンスパークを搭載しています。



トヨタ チームメイト アドバンストドライブ (渋滞時支援)



渋滞時支援で高速道路・自動車専用道路走行時の運転負荷を軽減。

▶トヨタ チームメイト [アドバンストドライブ (渋滞時支援)]

高速道路・自動車専用道路^{*1}での運転において、渋滞時(0km/h～約40km/h)にレーダークルーズコントロールおよびレーントレーシングアシスト作動中にドライバーが前を向いているなど一定の条件を満たすとシステムが作動。認知、判断、操作を支援することで、ドライバーは渋滞時の疲労の軽減が可能となり、より周囲に注意を払った安全運転が可能になります。

渋滞時のストレスを軽減。

■渋滞時の再発進はドライバーの操作なしで実施

停車後、約3分以内に先行車が発進した場合は、ドライバーが前方を監視しているときに限り、スイッチ操作をすることなく発進します(既存レーダークルーズコントロールは3秒以内)。停止・発進を繰り返す渋滞時のストレスを軽減します。

救命・救護をサポート。

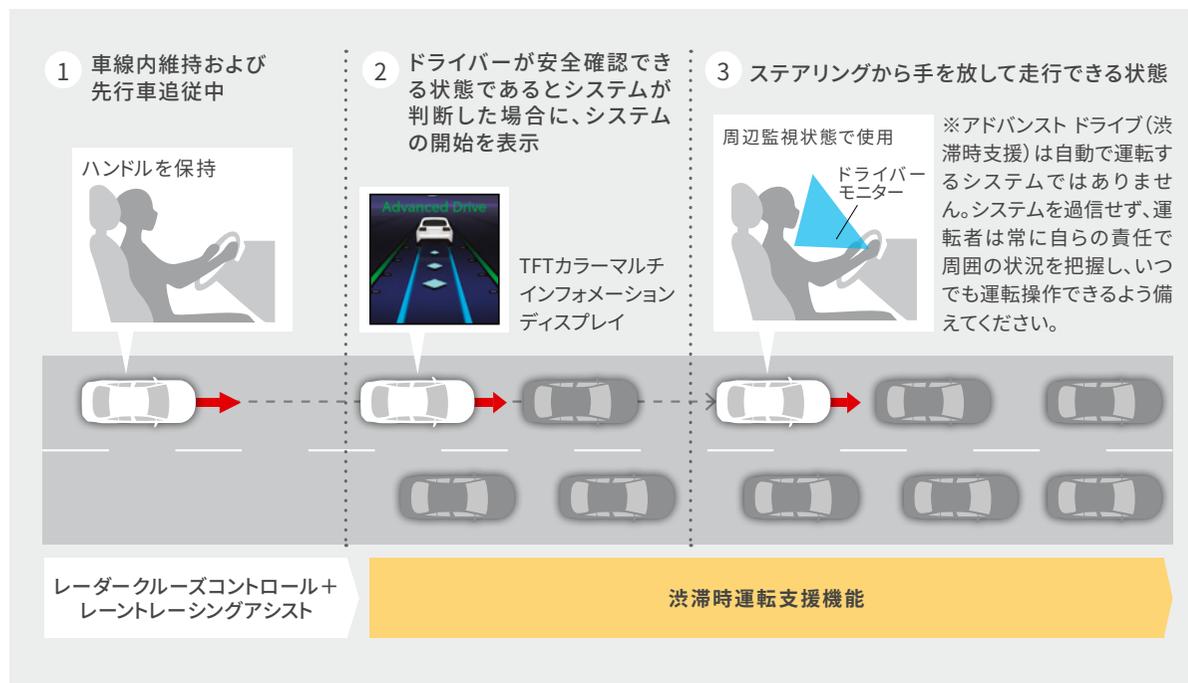
■ドライバー異常時対応システム

詳細はP32をご参照ください。

⚠トヨタ チームメイト [アドバンストドライブ (渋滞時支援)・アドバンストパーク] を安全にお使いいただく上での留意事項説明

■アドバンストドライブ(渋滞時支援)は自動で運転するシステムではありません。本システムは道路の形状・状態・交通状況や運転者の状態に応じて、運転者への情報提供や運転支援を行います。常に周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。 ■アドバンストドライブ(渋滞時支援)は周囲の状況・道路の状態・運転者の状態によっては作動しない、または作動を中断することがあります。また、常に同じ性能を発揮できるものではありません。システムを過信せず安全運転を心がけてください。 ■アドバンストドライブ(渋滞時支援)の認識性能・制御性能には限界があるため、システム作動中であっても運転者自身の操作で安全を確保する必要があります。運転者は自らの責任で周囲の状況を把握し、いつでも運転操作できるよう備えてください。 ■アドバンストドライブ(渋滞時支援)が正常に作動していたとしても、運転者が認識している周囲の状況とシステムが検知している状況が異なる場合があります。従って注意義務・危険性の判断・安全の確保は運転者が行う必要があります。システムに頼ったり安全を委ねる運転をしたりすると、思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。 ■アドバンストドライブ(渋滞時支援)は地図情報をもとに制御するため、工事などで実際の道路状況と地図情報が異なる場合、正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、常に周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。 ■アドバンストドライブ(渋滞時支援)作動中でも運転者での操作が必要となる状況があるため、運転者自身で視界を確保する必要があります。常に視界を確保できるよう、次の機能をご使用ください(ヘッドランプ/ワイパー/フロントデフロスター/リヤウインドウデフォグガー/ドアミラーヒーター)。 ■アドバンストドライブ(渋滞時支援)は状況に応じてディスプレイ表示でステアリングの保持を促すことがあります。その際はただちに運転者自身でアクセル・ブレーキ・ステアリング操作を行い、安全を確保してください。 ■例えば次のようなシーンではアドバンストドライブ(渋滞時支援)は作動しません(中央分離帯がポール等で区切られている暫定供用区間、サービスエリア、料金所、路線新設された道路等)。 ■例えば次のようなものの検出には限界があります。必要に応じて自らハンドル・アクセル・ブレーキを操作してください(自車の前方に割り込みがあったとき、他車が接近してきたとき、工事区間、落下物等)。 ■衝突等の事故発生時にドライバーモニターカメラによる映像を記録することがあります。 ■公道を走行するときは、法定速度や制限速度を遵守してください。 ■アドバンストパークは、あくまで運転を支援する機能です。システムを過信せず、必ずドライバーが責任を持って周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。 ■アドバンストパークは、駐車環境や周辺状況によっては使用できない場合があります。詳しくは販売店でご確認ください。 ■アドバンストパークを使用するためには、字光式ナンバープレートは装着できません。 ■詳しくは販売店におたずねください。

■写真の計器盤と画面表示は機能説明のために通常の状態と異なる表示・点灯をしています。実際の走行状態を示すものではありません。 ■イラストは作動イメージです。 ■イラストのカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。 ■装備の詳細な設定は、P52-53の主要装備一覧表をご覧ください。



■ドライバーモニターカメラで運転者が周囲の状況を確認し、運転操作できる状態であるかシステムが判断します。システムが運転操作ができない状態と判断した場合は、ブザーとディスプレイ表示で注意喚起を行います^{*2}。

トヨタ チームメイト アドバンストパーク トヨタチームメイト[アドバンストパーク(リモート機能付)]装着車は、以下の装備が標準設定となります。[Zに標準装備]



高度運転支援で、駐車をもっとスムーズに。

▶トヨタ チームメイト [アドバンストパーク (リモート機能付)]

スイッチを押すだけで駐車操作を支援してくれるアドバンストパーク。並列駐車においては、バック駐車、前向き駐車、バック出庫、前向き出庫が可能です。ステアリング、アクセル、ブレーキ、シフトの全操作をクルマが支援してくれるため、安心してラクに停められます。また、カメラやソナーによって、周囲を監視しながら駐車を支援。障害物を検知した場合には警報を鳴らし、ブレーキ制御を行うことで接触回避を支援します。

⚠トヨタ チームメイト [アドバンストパーク] を安全にお使いいただく上での注意事項説明は、P26をご覧ください。



1 駐車スペースの真横に停車。



2 アドバンストパークメインスイッチ ON。ディスプレイに表示される目標駐車位置*1を確認し、「開始」スイッチを押して駐車を開始。



アドバンストパークメインスイッチ



3 あとはクルマが運転操作をサポート。 走行中はブレーキに足を、ステアリングに手を添えておくだけでOK。

<並列バック駐車の手順>



スマートフォン操作で、すばやく簡単に駐車。

■リモート機能

車外から専用スマートフォンアプリ「Remote Park」を操作*2することで、遠隔で駐車、出庫が可能となるリモート機能付となります。並列・縦列駐車および出庫が可能。出庫後にトランクに荷物を積みみたい時や、お子様や高齢者の方が広い場所で安全に乗り降りする時などに便利です。

■リモート機能のご利用には別途対応可能なスマートフォンが必要です。*機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。*動作確認済スマートフォンの一覧は、こちら (https://toyota.jp/info/ap_remote/images/remotepark_confirmed.pdf) よりご確認ください。



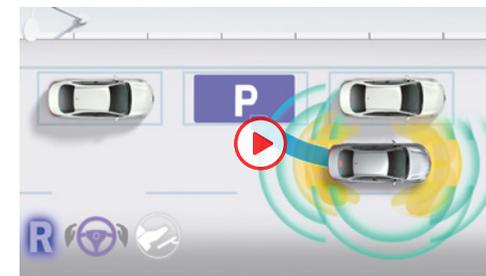
並列前向き駐車



並列バック駐車

前後どちらからも駐車&出庫できる。

■並列前向き駐車 ■並列バック駐車



街中で多い縦列駐車にもスムーズに対応。

■縦列駐車



白線・隣接車両がない駐車場でも使える。

■メモリ機能

事前に駐車位置を登録することで、区画線のない駐車場や隣接車両がない環境下での駐車操作もアシスト可能です。



使用できる環境

*1. 目標駐車位置が複数ある場合は変更可能。 *2. スマートフォン操作はスマートキーを携帯したドライバーが行う必要があります。なお、デジタルキーのみを携帯し、アドバンストパーク(リモート機能付)のスマートフォン操作をすることはできません。 ■イラストは作動イメージです。 ■イラストのカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。 ■装備類の詳しい設定は、P52-53の主要装備一覧表をご覧ください。

進化を続ける先進の予防安全パッケージ。

Toyota Safety Sense



POINT 1 先進機能が、多くの状況でドライバーをサポート。

- プリクラッシュセーフティ……ぶつからないをサポート
- レーントレーシングアシスト……高速道路のクルージングをサポート
- レーンディパーチャーアラート……はみ出さないをサポート
- レーダークルーズコントロール……ついていくをサポート
- アダプティブハイビームシステム……夜間の見やすさをサポート
- ロードサインアシスト……標識の見逃し防止をサポート
- ドライバー異常時対応システム……救命・救護をサポート
- プロアクティブドライビングアシスト……安全運転をさりげなくサポート
- 発進遅れ告知機能……先行車・信号出遅れ防止をサポート
- 緊急時操舵支援（アクティブ操舵機能付）……操舵回避をサポート
- フロントクロスストラフィックアラート……出会い頭の事故防止をサポート
- レーンチェンジアシスト……高速道路の車線変更をサポート

POINT 2 2種類のセンサーで高い認識性能と信頼性を両立。



MIRAIは全車「セーフティ・サポートカー-S(ワイド)」です。

セーフティ・サポートカー-S(ワイド) (サポカー-S(ワイド))は、政府が交通事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置など安全運転を支援する装置を搭載し、高齢者を含むすべてのドライバーの安全をサポートします。

■安全運転を支援する装置は、あくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。

⚠ Toyota Safety Senseを安全にお使いいただく上での注意事項説明

Toyota Safety Senseは予防安全パッケージです。ご契約に際し、Toyota Safety Senseおよびその各システムを安全にお使いいただくための留意事項についてご説明いたします。(ご使用になる際のお客様へのお願い) ■運転者には安全運転の義務があります。運転者は各システムを過信せず、常に自らの責任で周囲の状況を把握し、ご自身の操作で安全を確保してください。 ■各システムに頼ったり、安全を委ねる運転をすると思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか最悪の場合は死亡につながるおそれがあります。 ■ご使用前には、あらかじめ取扱説明書で各システムの特徴・操作方法を必ずご確認ください。 ■お客様ご自身でプリクラッシュセーフティの作動テストを行わないでください。対象や状況によってはシステムが正常に作動せず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■ソフトウェアアップデート

Toyota Safety Sense、アドバンスドドライブの一部のプログラムは、DCMによる無線通信により、販売店に入庫することなく最新のソフトウェアに更新できます。

※ソフトウェアの更新がある場合、ディスプレイオーディオに通知画面が表示されます。画面の指示に従ってすみやかに更新してください。

※お客様の安全や車両の保安基準に関わる重大なソフトウェア更新が必要になった場合には、お客様の更新の承諾の有無にかかわらず、自動でソフトウェア更新を行うことがあります。また、この場合お客様が承諾していなかった他の機能も含めて最新バージョンに更新される場合があります。

※ソフトウェアを更新すると、各機能の取り扱いは変わったり、機能が追加されることがあります。変更・追加された内容は、toyota.jp内の取扱説明書ページにある最新の取扱説明書で確認することができます。※無線通信によるソフトウェアアップデートはT-Connect契約が必要です。

レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]の留意事項

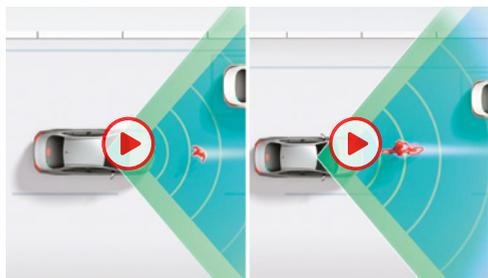
■レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]は自動で運転する装置でも周囲への注意を軽減する装置でもないため、運転者は常に自らの責任で周囲の状況を把握し、ステアリング操作で進路を修正し、安全運転を心がけてください。 ■故意に車線から逸脱して走行するなど、各システムの作動を確認する行為はたいへん危険です。絶対におやめください。 ■安全性の観点から、ドライバーはステアリングを継続する必要があります。手を放すと、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]が停止します。 ■例えば次のような条件下では、レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]が正常に作動しないおそれがあります。 ●車線または走路の認識が困難なシーン(悪天候、逆光、濡れた路面、線がかすれている、急カーブ、急勾配、分岐付近など) ●タイヤに変化がある時(応急用タイヤ、タイヤチェーン装着時など) ■例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]の作動をキャンセルする場合があります。 ●車線を見失った時

●ドライバーの追加運転操作を検知した時(ステアリング、ブレーキ、アクセルの操作など) など ■レーンディパーチャーアラート[LDA]は約50km/h以上で作動します。路外の構造物に対しては約35km/h以上で作動します。ただし、レーントレーシングアシスト[LTA]支援中は約50km/h未満でも車線逸脱警報機能が作動します。 ■レーンチェンジアシスト[LCA]は約70km/h~130km/hで作動します。公道を走行する時は、法定速度または制限速度を遵守してください。 ■レーンチェンジアシスト[LCA]はナビゲーションにて自動車専用道路と認識していない場合には作動しません。 ■レーンチェンジアシスト[LCA]は地図情報をもとに作動します。ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)Plusは、T-Connect・コネクティッドナビが未契約の場合も地図情報を利用できるため、レーンチェンジアシスト[LCA]の使用が可能です。ただし地図情報が更新されなくなるため、実際の道路状況と異なることでシステムが正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、常に周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。 ■作動車速以上で走行しドライバーの目で車線が見える場合でも、山間部や市街地などに見られる次のような状況では、レーンディパーチャーアラート[LDA]が作動しない、または安定して作動しない場合があります。 ●急カーブや急勾配を走行する時 ●車線幅が狭い、または変化している時 など ■レーントレーシングアシスト[LTA]が先行車に追従する支援を行う場合、先行車が車線を右、または左に片寄って走行、または車線変更した時は、先行車の位置に合わせて自車も片寄って走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。先行車がふらついた時は、自車もふらついて走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。 ■例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされず、レーンチェンジアシスト[LCA]が作動しません。 ●ステアリング手放し警告をしている場合 ■例えば次のような条件下では、レーンチェンジアシスト[LCA]が正常に作動しない場合があります。 ●周辺車両が接近している時 ●周辺車両が大型車(トラック、バス、トレーラーなど)、二輪車などの場合 ●速度差が大きい追い越し、追い越され時など ■例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンチェンジアシスト[LCA]が正常に作動しない場合があります。 ●周辺車両が接近している時 ●ステアリング手放し警告をしている場合 など

TOYOTA SAFETY SENSE

ぶつからないをサポート。

▶プリクラッシュセーフティ(歩行者[昼夜]・自転車運転者[昼夜]・自動二輪車[昼] 検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー+単眼カメラ方式)



■直進時の歩行者・自転車運転者検知機能



■直進時の自動二輪車検知機能

直進時の衝突回避・被害軽減をサポート。

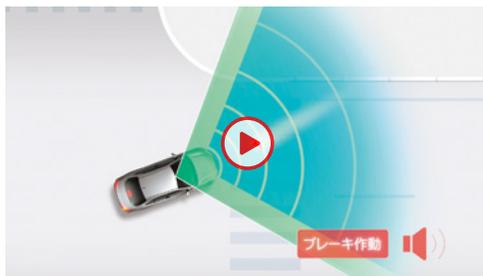
■直進時の車両・歩行者検知機能

前方の車両や歩行者(昼夜)、自転車運転者(昼夜)、自動二輪車(昼)をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。警報ブザーとマルチインフォメーションディスプレイ表示で衝突の可能性を知らせ、ブレーキを踏めた場合はプリクラッシュブレーキアシスト。ブレーキを踏めなかった場合はプリクラッシュブレーキを作動させ、衝突回避または被害軽減をサポートします。プリクラッシュブレーキは歩行者や自転車運転者に対しては自車が約5~80km/hの速度域で作動し、衝突回避または被害軽減をサポートします。また、車両や自動二輪車に対しては自車が約5km/h以上で作動し、衝突回避または被害軽減をサポートします。

■道路状況、交差点の形状、車両状態および天候状態等によっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合もあります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。 ■プリクラッシュセーフティはあくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。 ■数値は社内測定値。



[自車右折時、直進してくる対向車を検知。]



[自車右折時、横断してきた歩行者や自転車運転者も検知。]

交差点での検知にも対応。

■「交差点」右折時の対向直進車・右左折時の横断歩行者・自転車運転者検知機能

交差点右折時に直進してくる対向車および右左折時に横断してくる歩行者や自転車運転者をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。交差点での検知は隣接2レーンまでの対向車に作動領域を拡大しています。ブザーと表示で衝突の可能性を知らせると同時に、プリクラッシュブレーキを作動。衝突回避または被害軽減をサポートします。

■交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。
■プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。

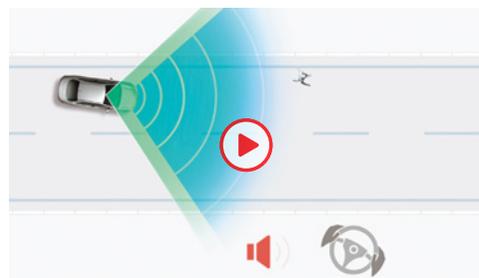


交差点での出会い頭時の検知にも対応。

■「交差点」出会い頭時の車両・自動二輪車検知機能

交差点に進入する際、交差する車両や自動二輪車をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。ブザーと表示で衝突の可能性を知らせると同時に、プリクラッシュブレーキを作動。衝突回避または被害軽減をサポートします。

■交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。
■プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。



ドライバーによる回避操舵をきっかけに操舵と車線逸脱抑制をサポート。

■緊急時操舵支援機能

歩行者、自転車運転者、車両、自動二輪車と衝突する可能性が高く、自車線内に回避するための十分なスペースがあるとシステムが判断した場合、ドライバーの回避操舵があった時、操舵支援を行い、車両安定性確保と車線逸脱抑制に寄与します。

■回避するための十分なスペースがない、また、回避先に物があるとシステムが判断した場合には作動しません。 ■横断歩行者など一定以上の速度を持った対象には作動しない場合があります。



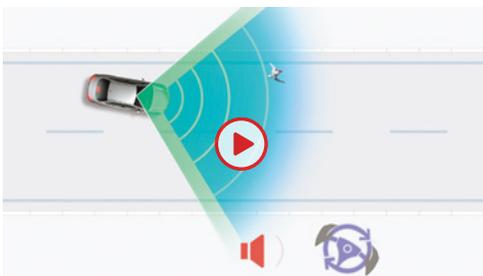
低速時の自車直前にいる歩行者、自転車運転者、車両検知機能により衝突回避・被害軽減をサポート。

■低速時加速抑制機能

低速時の自車の直前にいる歩行者、自転車運転者、車両をミリ波レーダーと単眼カメラで認識。前方に対象物がある状態で、停車または徐行状態からアクセルペダルが必要以上に強く踏み込まれた場合には、FCシステム出力を抑制または弱いブレーキをかけることで加速を抑制し、衝突回避または被害軽減をサポートします。

■本機能はパーキングサポートブレーキ(前後方静止物)の代替機能となるシステムではありません。

TOYOTA SAFETY SENSE



[自車線内の歩行者、自転車運転者、車両、自動二輪車との衝突回避を支援]

操舵回避をサポート。

▶緊急時操舵支援(アクティブ操舵機能付)

歩行者、自転車運転者、自動二輪車、車両と衝突する可能性が高く、自車線内に回避するための十分なスペースがある場合、ドライバーによる操舵がなくてもシステムが弱いブレーキをかけながら操舵を行い、車線内での衝突回避を支援します。

■回避するための十分なスペースがない、また、回避先に物があるとシステムが判断した場合には作動しません。 ■横断歩行者など一定以上の速度を持った対象には作動しない場合があります。

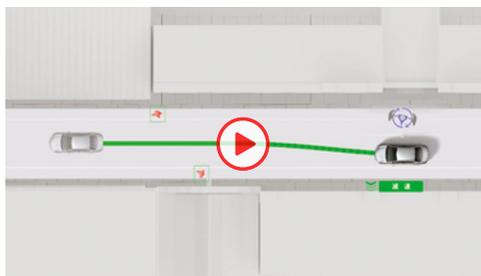


出会い頭の事故防止をサポート。

▶フロントクロス Traffickアラート [FCTA]

交差点に進入する際など、左右から接近する車両を検知。車両が接近しているにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合は、ブザーと表示で注意を促します。また、カラーヘッドアップディスプレイ装着車では車両が近づいてくる方向をアニメーションで表示し、ドライバーが気づきやすい注意喚起を行います。

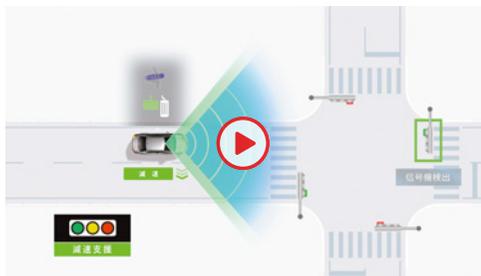
■道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。 ■フロントクロス Traffickアラート [FCTA] はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。



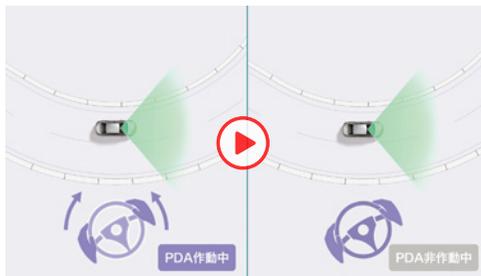
歩行者/自転車運転者/駐車車両に対する支援 [操舵・減速制御]



先行車・カーブに対する減速支援



右左折時減速支援



車線内走行時常時操舵支援

安全運転をさりげなくサポート。

▶プロアクティブドライビングアシスト [PDA]

「歩行者の横断」「飛び出してくるかもしれない」など、運転の状況に応じたリスクの先読みを行うことで、危険に近づきすぎないように運転操作をサポートし、ドライバーの安心につなげます。

■歩行者/自転車運転者/駐車車両に対する操舵・減速支援

リスクを先読みし、危険に近づきすぎないようにステアリング・ブレーキ操作をサポートします。

■先行車に対する減速支援

先行車や隣接車の割り込みを検出した時、ドライバーのアクセルOFFに応じて、車間距離が近づきすぎないように緩やかに減速します。

■カーブに対する減速支援

前方のカーブに対して自車の速度が速いと判定した場合、ドライバーのアクセルOFFに応じて緩やかに減速します。

■右左折時減速支援

信号交差点への接近を検出した時、ドライバーのアクセルOFF、ウインカー操作に応じてあらかじめ減速を支援し、右左折時の操作余裕を確保します。

■車線内走行時常時操舵支援

ドライバーの操作を先読みして、ステアリングの反力を変化させることで、不要な操作の抑制や、操作遅れを防止し、スムーズな走行をサポートします。

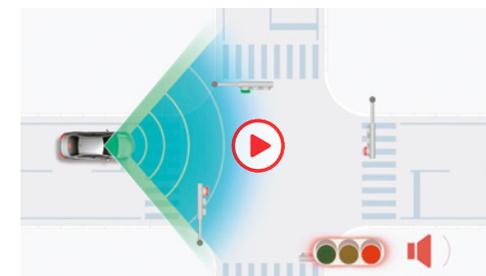
■ PDA: Proactive Driving Assist



標識の見逃し防止をサポート。

▶ロードサインアシスト [RSA]

単眼カメラで認識した「最高速度」「はみ出し通行禁止」「一時停止」「転回禁止」の道路標識をマルチインフォメーションディスプレイに表示。また、「最高速度」「車両進入禁止」「赤信号」の道路標識や信号に従っていないとシステムが判断した場合、表示の反転や点滅、ブザーなどでドライバーに告知。それらにより、道路標識などの見落としを減らし、安全運転を促します。



赤信号の告知機能

■赤信号の告知機能

赤信号を認識している場合に、信号を見落として交差点に進入する可能性があるときシステムが判定した時には、ディスプレイの点滅表示やブザーにより注意を促します。

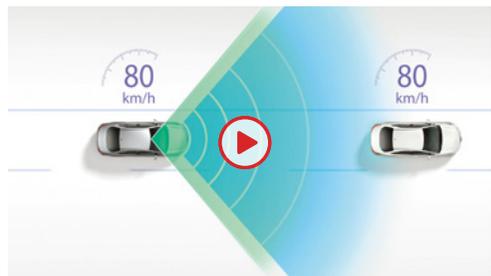
■ RSA: Road Sign Assist

■道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態等によっては、作動しない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

TOYOTA SAFETY SENSE

ついていくをサポート。

▶レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)



■先行車追従機能

ミリ波レーダーとカメラで先行車を認識し、車速に応じた車間距離を保ちながら追従走行を支援します。先行車が停止した時は自車も停止して停止状態を保持、先行車が発進した時はドライバー操作により発進し、追従走行を再開します。

■車間距離制御は状況により限界があります。システムを過信せず、安全運転をお願いします。 ■設定速度は、制限速度、交通の流れ、路面環境、天候などを考慮して適切に設定してください。設定速度の確認は運転者が行う必要があります。 ■道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。 ■高速道路や自動車専用道路でご使用ください。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

先行車との間にちょうどいい距離が設定できる。

■4段階の車間距離設定

先行車との車間距離設定を4段階とし、より感覚にあった車間距離を実現します。



高速域での走行中も、スムーズな車線変更をサポート。

■車線変更時の補助

レーダークルーズコントロール使用中にウインカー操作をした際、遅い先行車を追い越すための予備加速、または車線変更先にいる遅い先行車に追従するための予備減速を実施し、スムーズな追い越しや車線変更を行います。



高速道路の渋滞走行時など、運転負荷を大幅に軽減。

■先々行車検知

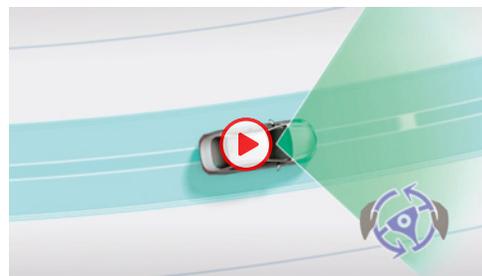
ミリ波レーダーおよびカメラの検知範囲拡大などにより、前方認識範囲を拡大。停止・発進を繰り返すシーンで、先行車や先々行車の認識、進路判定、割り込み車などに対して、優れた認識性能を確保しています。



カーブを検知し、スムーズに曲がれるように減速。

■カーブ速度抑制機能

レーダークルーズコントロールで走行中、システムが前方のカーブを検知すると必要に応じて速度抑制を実施。より遠方のカーブまで検知して早期に減速を行います。



高速道路のクルージングをサポート。

▶レーントレーシングアシスト[LTA]

車線の中央を走行するために必要なステアリング操作の一部を支援します。

■車線維持支援機能

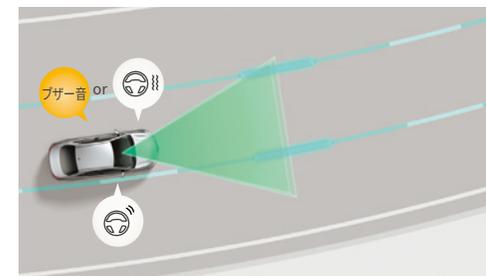
車線が見えにくい、または見えない場合も、先行車を追従してステアリング操作を支援します。カーブ走行性能の向上により、シーンに合わせて車線維持のトレース位置を変化させる制御を追加。例えば隣接車線の車両を追い抜いたり、路外の構造物との距離が近い場合などは、走路中央よりも回避側にトレース位置をオフセットします。



高速道路の車線変更をサポート。

▶レーンチェンジアシスト[LCA]

高速道路や自動車専用道路(一部を除く)を走行中、レーントレーシングアシスト[LTA]が作動中にドライバーのウインカー操作を支援開始の合図として、レーンチェンジのための操舵、車線変更先車両監視の支援を行います。また、レーンチェンジ終了後に方向指示灯が自動消灯します。



はみ出さないをサポート。

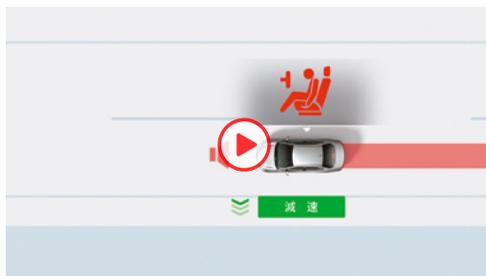
▶レーンディパーチャーアラート[LDA]

車線をはみ出しそうな時は、ディスプレイ表示およびステアリングの振動または警報ブザーにより警告。ステアリング操作も支援します。

■車線逸脱警報機能/車線逸脱抑制機能

車線だけでなく、アスファルトと草・土などの境界や縁石、ガードレールなどの構造物も認識対象としてシステムが作動します。歩行者や駐車車両を避けるための意図的な車線逸脱と判断した場合は、車線逸脱警報機能/車線逸脱抑制機能の作動を抑える機能を採用しました。また、方向指示灯の点滅中であっても、隣の車線を走行中の車両と衝突する可能性があるとして判断した場合、車線逸脱警報機能/車線逸脱抑制機能が作動し、音声でお知らせします。

TOYOTA SAFETY SENSE



救命・救護をサポート。

▶ドライバー異常時対応システム

レーントレーシングアシスト [LTA] 制御中にドライバーの無操作状態が継続している場合、またはアドバンスドドライブ (渋滞時支援) 使用中にドライバー異常を検知した場合、音と表示と緩減速による警告でドライバーに操作を促すほか、ハザード・ホーン・ストップランプで車外に異常を報知しながら自車線内に減速停車し、自損・加害事故の回避・事故被害低減を支援します。停車後は、ドア解錠やヘルプネット®自動接続^{*1}による救命要請も行い、早期のドライバー救命・救護に寄与します。

■ヘルプネット®はT-Connectに含まれるサービスです。T-Connectのご利用には別途契約が必要となります。 ■ドライバー異常時対応システムは自動車専用道路 (一部を除く) を約50km/h以上で走行している場合に作動します。体調異常を直接検知できるわけではないため、システムが正常な運転操作と判定した場合は作動しません。 ■アドバンスドドライブ (渋滞時支援) 使用中は50km/h以下で走行している場合であっても、ドライバー異常時対応システムが作動します。 ■ヘルプネット®は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。



夜間の見やすさをサポート。

▶アダプティブハイビームシステム [AHS]

LEDの配光範囲を細やかに制御し、先行車や対向車に光が当たる部分だけを自動的に遮光するので、ハイビームでの走行頻度がより向上します。

[Zに標準装備]

■ AHS: Adaptive High-beam System ■ 自車速度約15km/h以上で作動します。 ■ 道路状況、車両状態および天候状態等によっては、作動しない場合やご利用にならない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



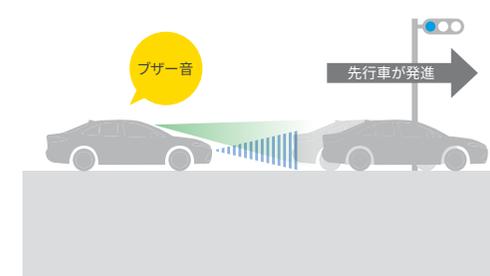
夜間の見やすさをサポート。

▶オートマチックハイビーム [AHB]

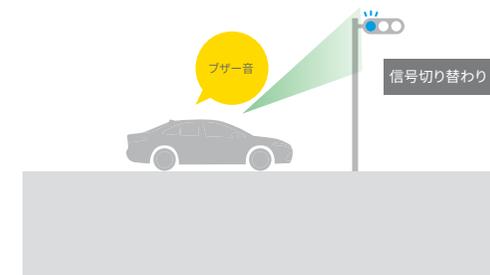
ハイビームとロービームを自動で切り替え、夜間の歩行者などの早期発見をサポート。切り替え忘れを防ぐほか、手動操作の煩わしさも軽減します。

[Gに標準装備]

■ AHB: Automatic High Beam ■ 自車速度約30km/h以上で作動します。 ■ ハイビーム・ロービームの切替自動制御には、状況により限界があります。運転時には常に周囲の状況に注意し、必要に応じて手動で切り替えるなど、安全運転を心掛けてください。 ■ 道路状況、車両状態および天候状態等によっては、作動しない場合やご利用にならない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



先行車発進告知



信号切り替わり告知

先行車発進時や信号切り替わり時の
うっかり出遅れ防止をサポート。

▶発進遅れ告知機能 [TMN]

交差点で信号が赤から青に変わった時や、先行車発進時などの「うっかり出遅れ」をブザー&マルチインフォメーションディスプレイ表示でお知らせします。

■信号切り替わり時の出遅れにも対応

先行車の発進をお知らせする従来の機能に加え、信号が赤から青に変わった時の「うっかり出遅れ」も表示とブザーでお知らせします。

■ TMN: Traffic Movement Notification ■ 右折矢印信号も検知可能です。 ■ シフトポジションが「P」「R」以外でブレーキペダルを踏んで停車している時に作動します。シフトポジションが「N」の時、またはレーダークルーズコントロール機能で自車が停止した場合、さらにシフトポジションが「D」の時にブレーキホールドを使用した場合は、ブレーキペダルを踏んでいなくても作動します。 ■ 先行車が約4m以上進んでも自車が止まったままだとシステムが判断した場合に作動します。なお、機能のON/OFF および通知タイミングの変更が可能です。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)



パーキングサポートブレーキ(周囲静止物)

車両周囲の静止物を検知して、衝突被害の軽減に寄与。

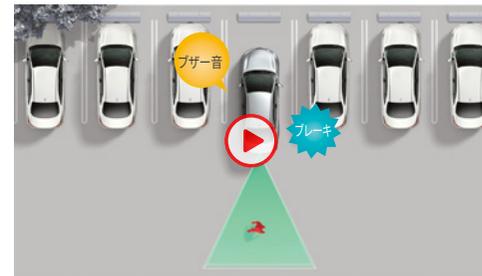
▶パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)

▶パーキングサポートブレーキ(周囲静止物)

アクセルの踏み間違いや踏みすぎなどで起こる衝突を緩和し、被害の軽減に寄与するシステムです。アドバンストパーク装着車では、静止物の検知対象を前後進行方向のみならず、側方を加えた車両周囲にまで拡大。アドバンストパークのアシスト中だけでなく、出庫や後退中のような駐車シーンにおいても周囲を監視しながら静止物の接近を表示とブザーで知らせ、さらに距離が縮まると衝突被害軽減ブレーキをかけます。



パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)



パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)

後方から接近する車両や歩行者を検知し、衝突被害の軽減に寄与。

▶パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)

▶パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)

駐車場から後退する際に、パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)は自車の左右後方から接近してくる車両をレーザーで検知。ドアミラー内のインジケータ点滅とブザーによりドライバーに注意を喚起します。また、パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)は自車後方の歩行者をカメラで検知。ディスプレイオーディオ画面内のアイコン点灯とブザーによりドライバーに注意を喚起します。衝突の危険性がある場合は、自動的にブレーキ制御を行うことで接近車両や歩行者との衝突被害軽減を支援します。

■パーキングサポートブレーキ(周囲静止物)には、パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)の検知エリアを含みます。 ■パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)のレーザーは真後ろの車両を検知できないため、必ずバックモニターと合わせてご使用ください。
 〈パーキングサポートブレーキを安全にお使いいただく上での注意事項〉
 ■パーキングサポートブレーキは衝突被害軽減ブレーキまで働くシステムではありませんが、必ず止まることを約束するものではありません。道路状況、車両状態および天候状態等によっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。 ■安全運転を行う責任は運転者にあります。常に周囲の状況を把握し、安全運転に努めてください。 ■ソナーおよびレーザー、カメラの検知範囲、作動速度には限界があります。必ず車両周辺の安全を確認しながら運転してください。 ■運転者自身でパーキングサポートブレーキの衝突被害軽減ブレーキ制御を試すことはおやめください。 ■パーキングサポートブレーキの衝突被害軽減ブレーキが作動した場合でもブレーキ制御は約2秒で解除されるため、そのまま前進・後退できます。また、ブレーキペダルを踏んでもブレーキ制御は解除されるため、再度アクセルペダルを踏むことで前進・後退できます。 ■パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)は、歩行者以外の立体物に対しても作動することがあります。ブレーキ作動後はブレーキを踏んで周囲の確認をお願いします。 ■字光式ナンバープレートは装着できません。



インジケータ部

拡大イメージ

車線変更時の危険をお知らせ。

▶ブラインドスポットモニター [BSM]

走行中、ドアミラーでは確認しにくい後側方エリアに存在する車両に加えて、隣接する車線の最大約70m後方までモニターし、急接近してくる車両も検知します。車両を検知するとドアミラー内のインジケータが点灯、車両を検知した状態でウインカーを操作するとインジケータが点滅し、より注意を喚起します。



追突の可能性を後続車に注意喚起。

▶後方車両への接近警報

後方車両から追突される可能性が高い場合、ハザードランプを高速点滅させて後方車両に注意喚起します。それにより、追突事故の被害軽減に貢献します。

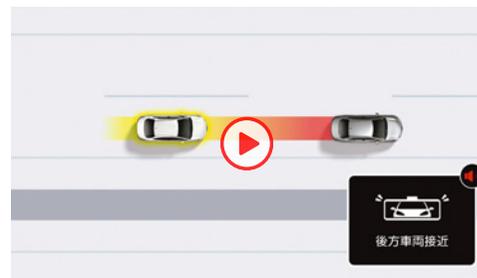


停車・ドアオープン時

降車時の危険をお知らせ。

▶安心降車アシスト [SEA]

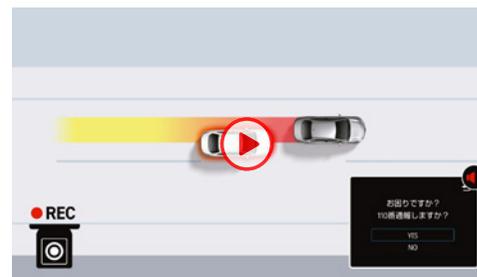
降車時、ブラインドスポットモニター [BSM] のセンサーを活用し、後方からの自転車を含む接近車両などを検知。開放後のドア、もしくは降車した乗員と衝突する可能性があるシステムが判断した場合、ドアミラー内のインジケータを点灯させ注意を促します。また、ドアを開けようとした場合は、ブザー、ドアミラー内のインジケータの点滅、メーターの表示、音声通知で乗員に告知します。



後方車両の接近をお知らせ。

▶後方車両接近告知

ブラインドスポットモニター [BSM] の後側方ミリ波レーダーで自車後方の車両を検知し、後方車両が接近した場合には、マルチインフォメーションディスプレイ表示や、ブザーにてお知らせ。インナーミラーへ視線誘導し、後方車両の回避要否の判断をアシストします。



至近距離の後方車両がいる場合

つながる安心でサポート。

▶周辺車両接近時サポート (録画機能・通報提案機能)

後方車両が非常に接近した場合、マルチインフォメーションディスプレイ表示と音声通知で警察もしくはヘルプネット^{*1}への接続を提案。接続後、対処方法をお伝えします。また、ドライブレコーダー (前後方) には、イベント記録を実施します。状況を自動録画し、専用領域へ保存するので上書きされにくくなります。

*1. T-Connect契約が必要です。初度登録日より5年間無料 (6年目以降有料) です。 ■ヘルプネット[®]はT-Connectに含まれるサービスです。T-Connectのご利用には別途契約が必要となります。 ■ヘルプネット[®]は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。

被追突時の2次衝突被害の回避・軽減に貢献。

▶セカンダリーコリジョンブレーキ (停車中後突対応)

自車が停車中、追突される可能性が非常に高い場合、自車のブレーキを作動させることで、その後追突された場合に自車両を減速し、2次衝突被害の回避・軽減に貢献します。

■BSM: Blind Spot Monitor ■SEA: Safe Exit Assist ■検知対象の目安となる大きさは、ブラインドスポットモニターは小型の二輪車よりも大きな車両となり、安心降車アシストは自転車よりも大きな車両となります。一部の特殊な道路状況等では、静止物に対してもインジケータが点灯する場合があります。 ■天候状態、道路状況、および車両状態によっては、ご使用になれない場合があります。 ■ブラインドスポットモニター、安心降車アシスト、後方車両接近告知、周辺車両接近時サポート (録画機能・通報提案機能)、後方車両への接近警報、セカンダリーコリジョンブレーキ (停車中後突対応) はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。

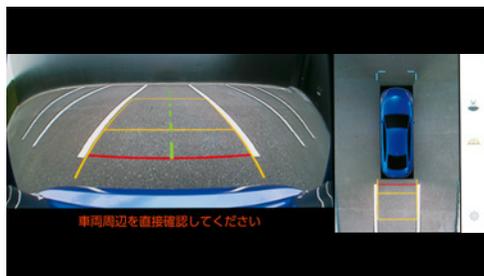


クルマを真上から見るように周囲を確認。

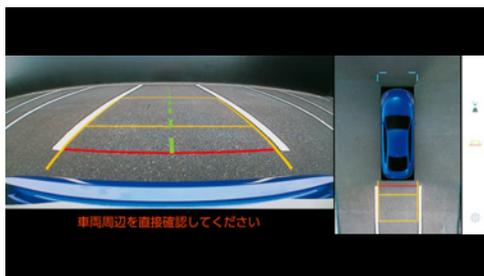
▶パノラミックビューモニター（床下透過表示機能付）

車両を上から見たような映像を12.3インチ高精細TFTワイドタッチセンターディスプレイに表示。運転席からの目視だけでは見にくい、車両周辺の状況をリアルタイムでしっかり確認できます。さらにクルマを透かして外を見るような映像で周辺を確認できるシースルービューや、車両を後ろ上方から見たような映像を表示し、車両側方の安全確認ができるサイドクリアランスビュー、狭い道での接触回避を確認できるコーナリングビューも採用。パノラミックビューモニター表示中に車両周辺の移動物を検知すると、ブザーと表示により、ドライバーに注意を喚起します。また、クリアな視界を保つため、バックカメラにはカメラ洗浄機能が付いています。

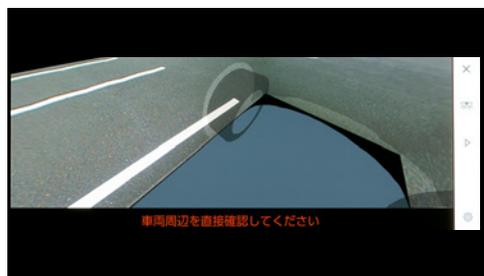
■カメラが映し出す範囲は限られており、実際より遠く見える場合があります。映像を過信せず、必ず車両周辺の安全を直接確認しながら運転してください。



ワイドバックビュー



バックビュー



シースルービュー [Pポジション時]

■シースルービュー

ボディやシートなどを透かして見たような透過表示により、車内から見た映像を表示。大きい画像で、目視できないエリアの周辺確認をサポートします。また、画面スイッチをタッチすることで、見たい箇所を静止可能。車両の周りを一周表示するムービングビューと画面スイッチで切り替えられます。



ムービングビュー [Pポジション時]



パノラミックビュー&ワイドフロントビュー

■サイドクリアランスビュー

車両前側を後ろから見たような映像を表示。狭い道でのすれ違いや路肩への幅寄せ時に、車両側方の安全確認をサポートします。



■床下透過機能（アンダーフロアビュー）

パノラミックビュー/サイドクリアランスビュー/コーナリングビュー表示中に、床下透過映像表示機能がONになっていれば車両直下およびタイヤ付近のアンダーフロア映像を表示して駐車やすり抜けをサポートします。

■コーナリングビュー

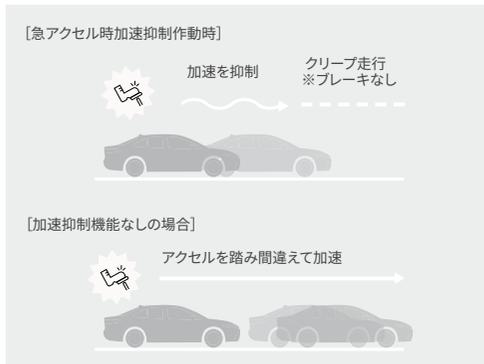
サイドクリアランスビュー表示中に、旋回時の運転操作に合わせて自動で車両を斜め後方から見たような映像を表示。狭い道で右左折時の安全確認や、車道に出る時の縁石乗り上げ防止をサポートします。

■自動表示する地点の登録機能

あらかじめ地点登録することで、その地点付近に到達した際、自動的にパノラミックビュー&ワイドフロントビューもしくはパノラミックビュー&サイドクリアランスビューを表示させることができます。

[Zに標準装備]

※GPSの受信状況によっては地点登録できない、または自動的に表示できない場合があります。



障害物がないシーンでも、
ペダル踏み間違い時に加速を抑制。

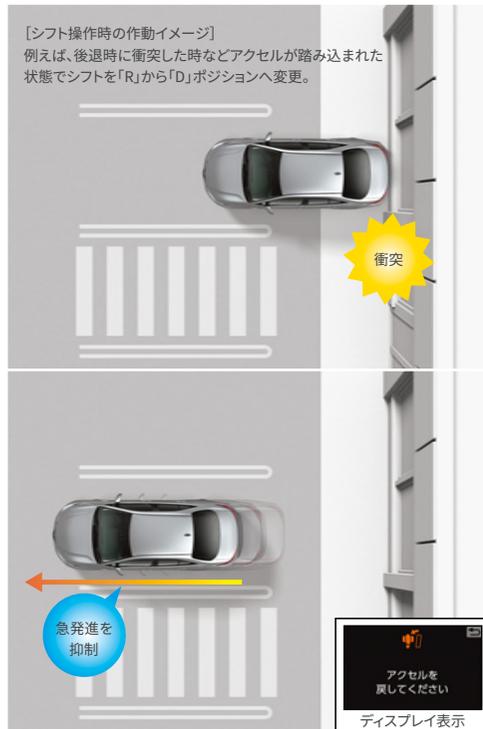
▶プラスサポート（急アクセル時加速抑制）

[販売店装着オプション]



トヨタ純正用品（販売店装着オプション）
トヨタ自動車（株）の取り扱い商品です。

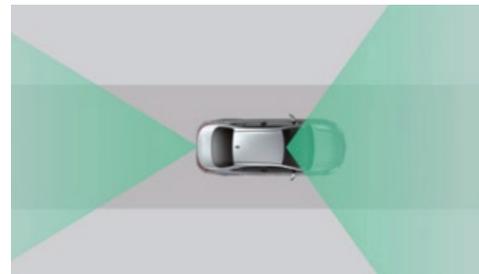
■詳しくはACCESSORIES & CUSTOMIZE CATALOGUE をご覧ください。



シフト操作を間違えた時や後退時に、
速度を抑制して被害軽減に寄与。

▶ドライブスタートコントロール

シフト操作時における急発進・急加速を抑制し、衝突時の被害軽減に寄与します。例えば、後退時に衝突して慌てたドライバーが、アクセルを踏み込んだままシフトを「R」から「D」へ変更した際、表示で注意を促し、FCシステム出力を抑えます。また、後退時、必要以上にアクセルを踏み込んで速度が上がりすぎるのを防ぐために、FCシステム出力を抑えます。



録画範囲イメージ



前方映像イメージ

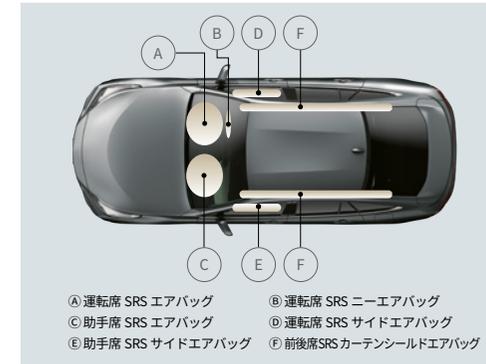
後方映像イメージ

もしもの時のトラブル回避をサポート。

▶ドライブレコーダー（前後方）

車載カメラの映像を内蔵メモリに録画。別のカメラを後付けすることなく前後映像を記録できます。常時録画だけでなくエアバッグ作動時の自動録画や音声認識による手動録画等、クルマと連携した便利な録画トリガーを採用しました。録画した映像はディスプレイオーディオの大画面ですぐに再生。USBメモリへの転送やWi-Fi経由でスマートフォンへ転送し再生することも可能です*1。録画した映像は録画地点を地図上に表示することもできるので、場所から簡単に再生したい映像を見つけられます。

*1. スマートフォンへの転送・再生にはスマートフォンアプリ「My Drive Recorder Viewer」のインストールが必要です。 ■ドライブレコーダー（前後方）は事故の検証に役立つことを目的の一つとした製品ですが、証拠としての効力を保証するものではありません。 ■映像が録画されなかった場合や録画されたファイルが破損していた場合による損害、故障や使用によって生じた損害については、弊社は一切責任を負いません。 ■録画した映像は、その使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。また、イタズラなどの目的では使用しないでください。これらの場合については弊社は一切責任を負いません。 ■詳細については取扱説明書をご覧ください。 ■機能 画角（水平）：前方108°/後方62° 録画画素数：前方200万画素（上下に黒帯が記録されるため、実映像は約180万画素となります。)/後方200万画素（上下に黒帯が記録されるため、実映像は約130万画素となります。） ■画像のカメラ範囲はイメージです。 ■Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。



衝突時の被害を軽減するために。

▶SRS*2エアバッグシステム

衝突時の被害を軽減するために、合計7つのエアバッグを設定。

*2. SRS〔乗員保護補助装置〕: Supplemental Restraint System
■SRSエアバッグは、あくまでシートベルトを補助する装置です。必ずシートベルトを着用ください。 ■すべてのSRSエアバッグは、衝突の条件によっては作動しない場合があります。 ■SRSサイドエアバッグ、SRSカーテンシールドエアバッグは側面衝突時には衝突側のみ膨らみます。 ■チャイルドシートなどを助手席に装着する時は、後ろ向きにしないなど、ご注意ください。項目があります。必ず取扱説明書をご覧ください。



歩行者への衝撃を緩和。

▶ポップアップフード（予防連携機能付）

歩行者との万一の衝突時、フード後方を瞬時に持ち上げフード下の空間を広げることで、歩行者の頭部への衝撃を緩和します。また、プリクラッシュセーフティが歩行者や自転車運転者と衝突する可能性が高いと判断した場合、ポップアップフード作動の準備を行う予防連携機能も備えています。

■衝突の条件によっては作動しない場合があります。必ず取扱説明書をご覧ください。



ITS Connectについて
詳しくは動画を
ご覧ください▶



見えない“不安”を、見える“安心”に。

▶ITS^{*1} Connect

クルマに搭載したセンサーでは捉えきれない見通し外のクルマや人の存在、信号情報を、クルマとクルマ、あるいは道路^{*2}とクルマが直接通信して取得し、マルチインフォメーションディスプレイ表示やブザー音でドライバーに知らせることで安全運転を支援します。

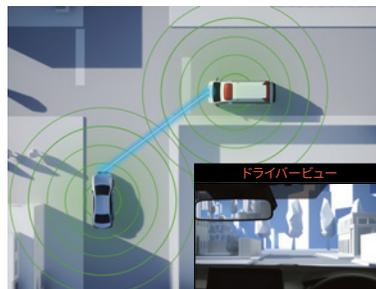
[全車にメーカーオプション]

*1. ITS: Intelligent Transport Systems *2. 路車間通信システムに対応した路側装置は、宮城県・茨城県・埼玉県・東京都・神奈川県・愛知県・大阪府・広島県・福岡県に設置されています(2026年3月現在)。詳しくは(<https://toyota.jp/technology/safety/itsconnect/>)をご確認ください。 [システム全般]本システムは「路側装置が設置された交差点」または「本システムが搭載された周辺車両」との間でのみ作動します。また、路側装置が設置された交差点であっても、交差点に進入する方向によっては、作動するシステムが異なる場合があります。あくまでも補助機能です。システムを適正せず、常に道路状況に注意し、安全運転に心がけてください。 [緊急車両存在通知]本システムを搭載していない緊急車両の存在は案内されません。ドライバー自身が周囲の安全を確認してください。 [通信利用型レーダークルーズコントロール]先行車や周囲の車両の走行状態によっては、スムーズな追従走行が行われない場合や、自車の速度や先行車との車間距離に影響がおよぶ場合があります。 [右折時注意喚起(路車間通信システム)]路側装置が設置された交差点であっても、路側装置(感知器)の種類や、交差点に進入する方向によっては、対向車のみを検知し、歩行者がいることを注意喚起しない場合があります。以下のような場合、注意喚起しないことや、通知内容が実際の道路状況と異なる場合があります。 ●対向車や歩行者が路側装置(感知器)の検出範囲外に存在している場合。 ●路側装置(感知器)が、車両の特徴や環境条件、経年変化等によって、車両の未検知や誤検知を起こす場合。

■「ITS Connect」は、ITS Connect推進協議会の登録商標です。

■装備の詳細な設定は、P52-53の主要装備一覧表をご覧ください。

クルマとクルマがつながる 車車間通信システム



緊急車両存在通知



■緊急車両存在通知

■出会い頭注意喚起



■通信利用型レーダークルーズコントロール

■右折時注意喚起

1 緊急車両存在通知

サイレンを鳴らしている緊急車両(救急車)が存在する場合に、ブザー音と音声案内で通知し、自車両に対するおおよその方向・距離・緊急車両の進行方向を表示します。救急車が見えにくい、騒音でサイレンが聞こえにくい等の状況でも、事前に緊急車両の存在を知ることが可能となります。

2 出会い頭注意喚起

交差点で一旦停止時、クルマ同士の直接通信で左右から接近する死角の車両を検知。接近している車両がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に交差点に進入できるよう支援します。

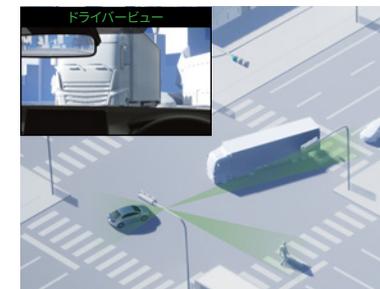
3 通信利用型レーダークルーズコントロール

レーダークルーズコントロールで先行車に追従している時、先行車が通信利用型レーダークルーズコントロール対応車両であれば、車車間通信により取得した先行車の加減速情報にすばやく反応して車間距離や速度の変動を抑制し、スムーズな追従走行が可能となります。

4 右折時注意喚起

交差点右折時、クルマ同士の直接通信で死角の対向車を検知。接近している対向車がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に右折できるよう支援します。

道路^{*2}とクルマがつながる 路車間通信システム



右折時注意喚起



■右折時注意喚起

■赤信号注意喚起



■信号待ち発進準備案内

5 右折時注意喚起

交差点右折時、道路側の路側装置で死角の対向車や右折先の横断歩行者を検知。接近している対向車や歩行者がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に右折できるよう支援します。

6 赤信号注意喚起

道路側の路側装置より信号(色)情報を取得。赤信号交差点に近づいてもアクセルペダルを踏み続け、ドライバーが赤信号を見落としている可能性がある場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に停止できるよう支援します。

7 信号待ち発進準備案内

赤信号で停車した時、赤信号の待ち時間の目安を表示します。バー表示がグレーになった後、まもなく信号が変わります。

CONNECTED

コネクティッド

安心、便利、快適へのつながり。

運転中でも、離れていても、MIRAIがパートナーに。クルマと情報をつなぐコネクティッドによって、移動をスマートにサポートします。



12.3インチHDディスプレイ



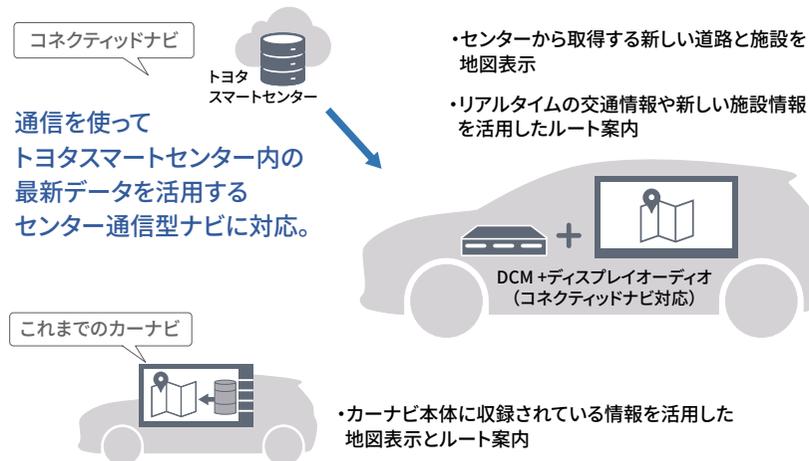
センター通信型コネクティッドナビ対応に
車載ナビ機能をプラスした、
高精細HDディスプレイオーディオ。

▶ディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus

トヨタスマートセンターと連携するセンター通信型コネクティッドナビの対応に加え、通信が途切れて万一保持する地図情報の外に出してしまった場合でも、続けてナビ機能が利用できる、車載ナビ機能も搭載。^{*1}高精細HDディスプレイが鮮明な地図描画と美しい映像を映し出します。

対応T-Connectサービスプラン

T-Connect スタンダード(22)



トヨタスマートセンターの新しい情報を
活用する通信型ナビが
5年間無料(6年目以降有料)^{*2}
ご利用いただけます。

▶コネクティッドナビ^{*1}

T-Connect スタンダード(22) 有料オプション

T-Connectの契約でセンター通信型のナビゲーション「コネクティッドナビ」が5年間無料^{*2}でご利用いただけます。既に収録されているナビ情報を活用するこれまでのカーナビとは異なり、通信によってセンターから取得する新しい情報(地図・施設・交通情報)を活用した目的地検索・ルート設定が可能^{*3}です。また、オンラインによるリアルタイムかつ豊富な情報を活用することができます。例えば、飲食店検索では口コミ点数を検索結果の一覧や地図上に表示、施設情報ではその店の営業時間や定休日を確認することができます。また、駐車場検索では、駐車料金や空き状況を地図上に表示、水素ステーション検索では営業している水素ステーションのみを表示するなど、目的地の選択に役立つ幅広い情報をご提供します。さらに、保持する地図情報の外に出してしまった場合でも車載ナビ機能が利用可能です。

T-connect

- ・センターから取得する新しい道路と施設を地図表示
- ・リアルタイムの交通情報や新しい施設情報を活用したルート案内

- ・カーナビ本体に収録されている情報を活用した地図表示とルート案内



クルマがWi-Fiスポットになります。

▶車内Wi-Fi

T-Connect スタンダード(22) 有料オプション

クルマがWi-Fiスポットとなって、車内でデータ通信が可能になります。ご家族やお友達、同乗者のスマートフォンやタブレットを接続することで、データ通信を使用量無制限でお楽しみいただけます。さらに大画面の車載ディスプレイでWebサイトを閲覧できます。

※Wi-Fi[®]接続機器は5台まで同時接続可能です。 ※直近3日間(当日は含まれません)で6GB以上の通信をした場合、終日速度制限がかかることがあります。 ※Apple CarPlayをワイヤレス接続している時は、車内Wi-Fiは同時に使用できません。車内Wi-Fiをお使いの場合は、Apple CarPlayをケーブル接続にてご利用ください。



話しかけるだけでクルマが応えます。

▶エージェント

T-Connect スタンダード(22)

[コネクティッドナビ(車載ナビ有)^{*2}とセット]
スイッチ操作は不要、あなたの声にもクルマが応えます。「Hey,トヨタ」と話しかけるだけで、エージェントが起動して目的地検索や天気予報などの情報をご提供します。また、エアコンの温度調整や窓の開閉など、車両の操作も可能。声によるさまざまなご要望にエージェントがお応えします。

※一部機能は、T-Connect やコネクティッドナビ(車載ナビ有) 契約の有無に関わらずご利用いただけます。 ※「Hey,トヨタ」の起動ワードは、設定から変更することができます。

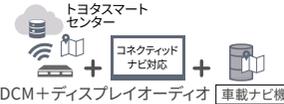
*1. 詳しくは、P40「コネクティッドナビ(車載ナビ有)ご利用条件」をご確認ください。 *2. コネクティッドナビのご利用には、T-Connectスタンダード(22)の契約と、コネクティッドナビ(車載ナビ有)の契約が必要となります。初度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。 *3. コネクティッドナビは、専用通信機(DCM)が正常に通信できる環境の場合にご利用いただけます。 ■画面はハメ込み合成です。 ■Wi-Fi[®]は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。 ■Apple CarPlayは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。 ■T-Connectサービスの詳しい設定は、P44「サービス主要機能一覧」をご覧ください。 ■有料オプションの詳しい設定は、P44「サービスご利用料金」をご覧ください。 ■装備類の詳しい設定は、P52-53の主要装備一覧表をご覧ください。

■ ディスプレイオーディオ基本機能

● 標準機能 ▲ オプションサービス(有料) ▲ 販売店装着オプション

	ナビゲーション		オーディオ&ビジュアル					スマートフォン連携		
	コネクティッドナビ (車載ナビ有) ^{*1}	車載ナビ	AM/FM チューナー (ワイドFM対応)	フルセグ TV視聴	Bluetooth® (ハンズフリー ・オーディオ)	USB入力 (動画・音楽再生 ／給電)	HDMI入力 ^{*3}	Apple CarPlay対応 (ワイヤレス対応)	Android Auto™対応	Miracast® 対応 ^{*4}
ディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus	▲ 5年間無料 ^{*2}	●	●	●	●	●	▲	●	●	●

■ コネクティッドナビ(車載ナビ有)ご利用条件

	初度登録日～5年間	6年目以降～
		コネクティッドナビ ^{*1} を無料 ^{*2} で ご利用いただけます。
ディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus	 <p><通信圏外エリアや通信障害時等の場合> 車載ナビを使ったナビ機能を利用します。</p>	コネクティッドナビ(車載ナビ有)の 契約なし
		車載ナビ機能が ご利用可能です。

*1. コネクティッドナビのご利用には、T-Connectスタンダード(22)の契約と、コネクティッドナビ(車載ナビ有)の契約が必要となります。 *2. 初度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。 *3. 機器の接続にはHDMIケーブルが別途必要となります。また、一部のスマートフォン・ケーブルには対応できないものがあります。 *4. Androidスマートフォン/タブレットが対象です。対応する機種は限られます。動作確認済み機種は、(<https://g-book.com/pc/etc/faq/mobile/n/top.html>)でご確認ください。ただし、本機での動作を保証するものではありません。 *5. Apple CarPlayをサポートする機種および対応アプリ、接続設定につきましては、(<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>)でご確認ください。本機での動作を保証しているわけではありません。 *6. スマートフォンの接続には、データ通信可能なUSBケーブルが別途必要となります。また、一部ケーブルには対応できないものがあります。 *7. Android Auto™をサポートする機種および対応アプリ、接続設定につきましては、(<https://www.android.com/auto/>)でご確認ください。本機での動作を保証しているわけではありません。 *8. Apple CarPlayをワイヤレス接続している時は、車内Wi-Fiは同時に使用できません。車内Wi-Fiをお使いの場合は、Apple CarPlayをケーブル接続にてご利用ください。

■Apple CarPlayは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。 ■Android Auto™は、Google LLCの商標です。 ■Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。 ■Miracast®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。 ■HDMIおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の登録商標です。



Apple CarPlay*5*6
対応スマートフォン:iPhone



Android Auto™*6*7
対応スマートフォン:
Android



スマートフォン連携に
ついて詳しくはこちら

ディスプレイ上でスマートフォンのアプリが
ご利用いただけます。

▶スマートフォン連携

(Apple CarPlay / Android Auto™)

スマートフォンをUSBケーブルで接続^{*6}(Apple CarPlayはワイヤレスにも対応)^{*8}するとディスプレイに操作可能なスマートフォンアプリが表示されます。音楽やマップ、電話やメッセージなど、使い慣れたスマートフォンアプリを大画面のディスプレイで操作、ご利用いただけます。

スマートフォンがクルマとつながる。
T-Connect*1がカーライフに新たな快適をお届けします。



スマートフォンがクルマといつでもつながる。

▶T-Connect スマートフォン連携

クルマがセンターとつながり、安心・安全・快適なカーライフをご提供するT-Connect。クルマのご利用はもちろん、離れた場所からスマートフォンを使ってクルマの状態を確認、操作できるリモートサービスに加え、新たなコネクティッドサービスでもっと快適なカーライフをお届けします。

燃料電池からの給電可能な時間、 水素の充填情報などが登録できます。

▶給電可能時間/水素充填情報の登録

前回FCシステム停止時の車両情報(水素充填記録・災害時に活用できる給電可能時間)の表示や、水素ステーションの検索の表示などをスマートフォンで確認することができます。



給電可能時間

水素充填記録

水素充填記録



あなたのスマートフォンが
クルマのキーになります。

▶デジタルキー*2*3

T-Connect スタンダード(22) 有料オプション

スマートフォンに専用アプリ「デジタルキー」をインストールすることで、スマートフォンをクルマのキーとして使用できます。*4アプリの画面を操作してロック/アンロックが可能になることに加え、アプリを起動したスマートフォンを携帯していれば、画面操作なしでロック/アンロック・クルマの始動をすることも可能です。*5

[全車にメーカーオプション]

※ご利用には、新車ご注文時にデジタルキー(メーカーオプション)のご購入が必要となります。 ※デジタルキーが利用できない状況に備えて、常にクルマのキーも携帯いただくことを推奨いたします。



<利用条件>

- ・T-Connect契約
- ・「TOYOTAアカウント」取得
- ・「デジタルキー」の装備
- ・オプションサービス「デジタルキー」の契約(初度登録日から3年間無料、4年目以降は有料)
- ・スマートフォンアプリ「デジタルキー」をインストール



※デジタルキー対応のスマートフォンは限られます。動作確認済みスマートフォンはこちらからご確認いただけます。



事故や急病時、
あおり運転で困った時でも安心です。

▶ヘルプネット®(エアバッグ連動タイプ)*6

T-Connect スタンダード(22)

急な体調不良時も、ヘルプネットボタンを押すだけでヘルプネットセンターのオペレーターにつながります。今いる場所がどこか分からなくても、車両位置情報に基づいて迅速に緊急車両を手配。さらに、あおり運転などのトラブルの時にも状況に応じて警察へ通報します。また、エアバッグ作動時には自動でオペレーターに接続。ドクターヘリ等の早期出勤判断*7を行うD-Call Net®にも対応しています。

■ヘルプネット®は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。
■D-Call Net®は認定NPO法人救急ヘリ病院ネットワーク (HEM-Net)の登録商標です。



24時間365日、
いつでも専任のオペレーターが対応します。

▶オペレーターサービス*8

T-Connect スタンダード(22) 有料オプション

行きたい場所や知りたい情報を伝えるだけで、オペレーターがお客様に代わって検索し、ナビの目的地設定も行います。人ならではのきめ細かく柔軟な対応でご希望に沿ったサポート*9をいたします。



※イメージです。

警告灯が出たら、すぐにアドバイスをお伝えします。

▶eケア(走行アドバイス)*10*11*12

T-Connect スタンダード(22)

警告灯が点灯した場合、ディスプレイ画面よりeケアコールセンターに接続が可能です。このまま走行を続けられるか不安な状況に、車両情報をもとにeケアコールセンターが24時間365日、適切な対処方法をアドバイスいたします。また対応内容は、あらかじめ登録しているトヨタ販売店(リモートメンテナンス店)にも連携され、点検や修理などをご案内させていただく場合があります。*13

*1.T-Connectのご利用には、T-Connectスタンダード(22)の契約と「TOYOTAアカウント」の取得が必要となります。また初度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。*2.ご利用にはT-Connect契約、「TOYOTAアカウント」の取得が必要です。また本機能のご利用には、新車ご注文時にメーカーオプションのデジタルキーをご購入の上、デジタルキーのオプションサービス<初度登録日から3年間は無料、4年目以降は有料>に加入が必要となります。*3.デジタルキーのご利用にあたって、操作方法および注意事項につきましてはデジタルキーWebサイトをご確認ください。(https://toyota.jp/digital_key) *4.デジタルキーの操作は、スマートキーで動作するすべての機能には対応しておりません。*5.最大4台の車両のデジタルキーを1台のスマートフォンに登録可能(但しお使いの機種によっては車両に4台同時接続できない場合があります)。また1台の車両に対し、最大6本(オーナーキー1本、シェアキー5本)のデジタルキーが発行できます。*6.ご利用には手動保守点検が必要です。*7.ドクターヘリは、必ず出勤するものではありません。*8.オペレーターサービスのご利用には、コネクティッドナビ(車載ナビ有)の契約が必要となります。コネクティッドナビ(車載ナビ有)は初度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。*9.ご期待に添えない場合があります。あらかじめご了承ください。*10.サービスのご利用にはリモートメンテナンス店の登録が必要です。また、利用開始操作の翌日よりご利用いただけます。詳しくは、販売店におたずねください。*11.販売店でのご対応は営業時間内に限ります。*12.車両にOBD(On-Board Diagnostics) II 通信を行う機器を接続している場合、正しくサービスが行えない場合があります。*13.すべての警告灯点灯時に実施するものではありません。走行に支障が出る可能性が高いものに限ります。



moviLinkアプリ*1

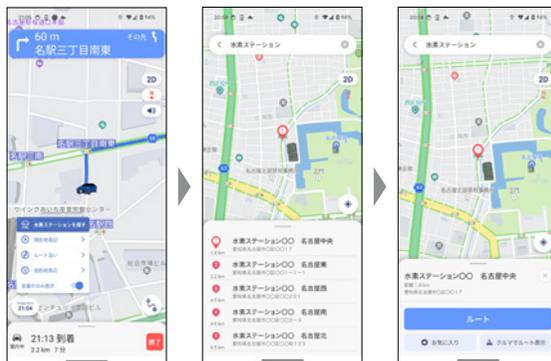
スマートフォンのカーナビアプリで、
もっと便利で快適なドライブを提供します。

▶moviLink

スマートフォンアプリ「moviLink」は無料のカーナビアプリです。MIRAIと連携したTOYOTAアカウントでログインすることで、水素ステーション検索、ルート検索時の水素ステーション立ち寄り提案、おでかけプラン、スケジュール連携など、クルマとつながるさまざまなサービスをご利用いただけます。



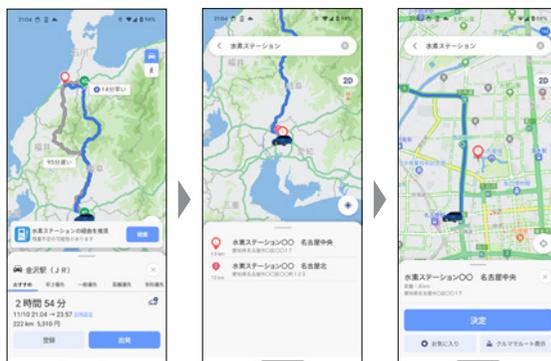
moviLink



アイコンをタップするだけで、
簡単に水素ステーションの検索ができます。

▶水素ステーション検索*2

地図トップ画面のFCEVアイコンをタップすると「現在地周辺」の水素ステーションを検索することができます。また、ルート設定している場合は、「ルート沿い」「目的地周辺」から水素ステーションの検索が可能です。



水素ステーションへの立ち寄り提案で、
充填不足の不安を事前に解消します。

▶水素ステーション立ち寄り提案*2*3

T-Connect スタンダード(22)

ルート検索時に、クルマの航続可能距離に応じて水素ステーションへの立ち寄りを提案します。出発前に燃料残量不足の可能性に気づくことができるため、安心して出発できます。

事前に立てた計画でスムーズにナビをスタートできます。

▶おでかけプラン*2*3*4

T-Connect スタンダード(22)

出発前にご自宅などで事前に目的地へのルートや移動時間などを確認でき、おでかけプランとしてmoviLinkに登録も可能です。出発時におでかけプランを呼び出してスムーズなルート案内を開始できます。

大事な予定に遅れないようにサポート。

▶スケジュール連携*2*3*4

T-Connect スタンダード(22)

moviLinkを経由して、普段お使いのスケジュールアプリ*5とクルマが連携。カレンダーにいつも通りに予定と場所を登録し、moviLinkを開くと、自動で予定の場所までの移動時間(おでかけプラン)を作成してくれます。出発時刻が近づいてくると、自動で道路の混雑状況を確認して最新の出発時刻を教えてくれる機能や、おでかけプランを車載ナビと連携することで簡単に目的地を設定できる機能などをご用意。スムーズな移動をサポートします。

*1. スマートフォンアプリ「moviLink」のインストールが必要です。 *2. ご利用には、「TOYOTAアカウント」の取得と、moviLinkアプリ内でログインし車両選択画面でMIRAIの設定が必要です。 *3. ご利用にはT-Connectスタンダード(22)契約とコネクティッドナビ(車載ナビ有)のオプション契約が必要です(初年度登録日から5年間無料。6年目以降有料)。 *4. 「My TOYOTA+」でのマイセッティングの初期設定とクルマでのドライバー登録が必要です。 *5. Googleカレンダー、iOSカレンダー、Outlookカレンダーが対象となります。
■「moviLink」はトヨタ自動車(株)の登録商標です。



My TOYOTA+アプリ*1*2

専用スマートフォンアプリ

「My TOYOTA+」を使ってT-Connect*2のサービスがご利用いただけます。

▶ My TOYOTA+

T-Connectスタンダード(22)

クルマの近くにいても、スマートフォンから簡単にクルマの状態や走行データを確認。クルマの施錠確認やエアコン操作も可能です。さらにドアのこじ開けなど異常をお知らせ。離れた場所から大切なクルマを見守ります。



My TOYOTA+



<インストール>

<利用条件>

- T-Connect契約
- 「TOYOTAアカウント」取得

スマートフォンで離れた場所からクルマの状況がわかります。

▶マイカーサーチ

T-Connectスタンダード(22)

ドアロックの施錠忘れやハザードランプの消し忘れなど、離れた場所から「My TOYOTA+」で確認、操作が可能です。また、ドアのこじ開けなどオートアラームの作動やクルマの始動を検知すると「My TOYOTA+」やメール*3にすみやかにお知らせします。



リモート確認/ リモート操作

ドアロックやウィンドウの開閉、ハザードランプ点灯状態などを「My TOYOTA+」から確認できます。また、状況に応じてドアロックやハザードランプの消灯を操作できます。



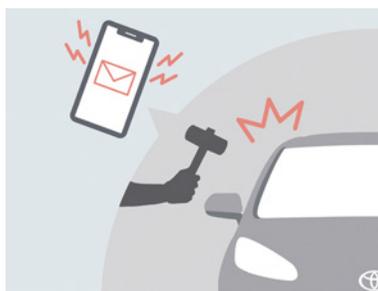
カーファインダー

クルマの駐車位置を「My TOYOTA+」の表示で確認できます。さらにハザードランプを点滅させることもできます。



うっかり通知

ドアロックやウィンドウの開め忘れ、ハザードランプの消し忘れなど、操作忘れを検知すると「My TOYOTA+」やメール*3にお知らせします。



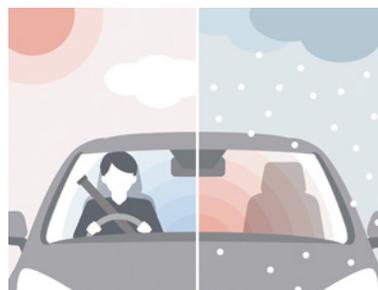
アラーム通知

ドアのこじ開けなどによるオートアラーム作動を検知すると「My TOYOTA+」やメール*3にお知らせします。



マイカー始動通知

クルマの始動を検知すると「My TOYOTA+」やメール*3にお知らせします。



乗り込む前に車内を快適温度にします。

▶リモートエアコン*4*5*6*7

T-Connectスタンダード(22)

「My TOYOTA+」の操作で、離れた場所からエアコンを操作。夏も冬も快適な温度で乗車できることに加えて、凍結したガラスの霜取りも行えます。

クルマの健康状態を確認できます。

▶eケア(ヘルスチェックレポート)

T-Connectスタンダード(22)

お出かけ前にスマートキーの電池残量などを「My TOYOTA+」で確認することができます。



スマートキーなどでドライバーを認識、登録した設定に切り替えます。

▶マイセッティング*8

T-Connectスタンダード(22)

ご家族でクルマをシェアする時など、個々のよく使うオーディオやナビの地図表示など運転する方のお好みの車両設定を記録。乗車の際、事前に登録したスマートキーやスマートフォン*9で運転者を認識し、ドライバーそれぞれの最適な車内環境に自動で設定します。

日々のドライブの記録を確認できます。

▶マイカーログ

T-Connectスタンダード(22)

ドライブで走った距離などのトリップ情報を「My TOYOTA+」で確認することができます。

*1. スマートフォンアプリ「My TOYOTA+」のインストールが必要です。 *2. ご利用には、T-Connectスタンダード(22)の契約と「TOYOTAアカウント」の取得が必要となります。また初度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。 *3. 事前にサポートアドレス(メールアドレス)の登録が必要です。 *4. 一般公道上や閉め切った場所での使用はおやめください。 *5. 起動後、一定の時間が経つと自動的に停止します。 *6. 車両停止中にエンジンをみだりに稼働させた場合、条例により、罰則を受けることがありますのでご注意ください。(ご購入の際は地方自治体の条例などをご確認ください。) *7. 使用時には周囲の安全を十分にご確認の上ご使用ください。 *8. 「My TOYOTA+」で初期設定が必要です。 *9. スマートフォンによるドライバー認識は、前回クルマに乗車したドライバーのスマートフォンが接続された時のみ自動で認識します。

サービス主要機能一覧

●:設定

		T-Connect	
車両ディスプレイオーディオ設定		ディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus	
T-Connectサービスプラン ^{*1}		T-Connect スタンダード(22)	
ヘルプネット®(エアバッグ連動タイプ)		●	
eケア(走行アドバイス)		●	
コネクティッドナビ ^{*1}		●コネクティッドナビ(車載ナビ有) ^{*2}	
エージェント(音声対話サービス(起動ワード対応))		●	
車内Wi-Fi		●	
Webサイトの閲覧		●	
デジタルキー ^{*3} (専用スマートフォンアプリ対応)		●	
オペレーターサービス ^{*4*5*6}		●	
My TOYOTA+ (専用スマートフォンアプリ)		●	
マイカーサーチ	リモート確認/リモート操作	●	
	カーファインダー	●	
	うっかり通知	●	
	アラーム通知	●	
	マイカー始動通知	●	
マイセッティング		●	
eケア(ヘルスチェックレポート)		●	
マイカーログ		●	
給電可能時間/水素充填情報の確認		●	
リモートエアコン		●	

*1. 初度登録日から5年間無料でご利用いただけます(6年目以降有料)。
 *2. コネクティッドナビ(車載ナビ有)の無料利用期間終了後に契約をされない場合でも車載ナビ機能をご利用いただけます。 *3. 本機能のご利用には、新車ご注文時にメーカーオプションのデジタルキーをご購入の上、デジタルキーのオプションサービス<初度登録日から3年間無料(4年目以降有料)>に加入が必要となります。 *4. 新車ご注文時限定のオペレーターサービス長期パックをご用意しています。
 *5. 月額プランは、納車後お申込みいただけます。 *6. コネクティッドナビ(車載ナビ有)ご利用時のみ、お申込みいただけます。 ■Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。 ■ヘルプネット®は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。

サービスご利用料金

※価格はすべて消費税を含む価格です。

		新車登録	1年	2年	初回車検 3年	4年	2回目車検 5年	6年
T-Connect 基本サービス ^{*1}		T-Connect スタンダード(22)		初度登録日から 5年間 無料			6年目以降 330円/月	
●コネクティッドナビ(車載ナビ有) ^{*1*2}		初度登録日から 5年間 無料			6年目以降 880円/月			
●デジタルキー ^{*3}		初度登録日から 3年間 無料			4年目以降 550円/月			
有料オプション	【新車ご注文時お申込み限定】	5年パック		初度登録日から5年 30,250円/5年間			オペレーターサービス 330円/月	
	●オペレーターサービス 5年パック/3年パック ^{*4*6}	3年パック		初度登録日から3年 18,150円/3年間			オペレーターサービス 330円/月	
●オペレーターサービス ^{*5*6}		月額プラン 330円/月						
●車内Wi-Fi		月額プラン 1,650円/月						

■T-Connectは、T-Connect WEB申込サイト(手数料無料)か、トヨタ販売店でお申込みいただけます。トヨタ販売店でお申込みの際は、別途手数料をいただく場合があります。手数料は販売店により異なりますので、詳しくは各販売店にご確認ください。

WIDE SELECTION

価格・グレード・カラー



Photo: Z。ボディカラーは手前から順にプレシャスホワイトパール<090>、エモーショナルレッドII<3U5>、プレシャスブラックパール<219>、フォースブルーマルチプルレイヤーズ<8Y7>、プレシャスメタル<1L5>。内装色はブラック。 ■プレシャスホワイトパール<090>、エモーショナルレッドII<3U5>、プレシャスブラックパール<219>、フォースブルーマルチプルレイヤーズ<8Y7>、プレシャスメタル<1L5>はメーカーオプション。 ■写真は合成です。

Z



燃料電池車
5人乗り
2WD
Z

全長	4,975mm
全幅	1,885mm
全高	1,470mm ^{*2}
燃費	WLTCモード:146km/kg

メーカー希望 小売価格 ^{*1} (消費税抜き)	8,215,900円 (7,469,000円)
---	----------------------------

Photo:Z。ボディカラーのフォースブルーマルチプルレイヤーズ(8Y7)<165,000円>はメーカーオプション。内装色はブラック。パノラマルーフ(電動ロールシェード&挟み込み防止機能付)とデジタルインナーミラー(カメラ洗浄機能付/シフト照明付)はセット<132,000円>でメーカーオプション。*1. 沖縄地区は価格が異なります。*2. パノラマルーフを装着した場合、全高は1,480mmとなります。■価格はメーカー希望小売価格<(消費税10%込み)>'25年12月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。■価格はタイヤパンク応急修理キット付の価格です。■価格にはオプション価格は含まれていません。■保険料、税金(除消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。■自動車リサイクル法の施行により、P54記載のリサイクル料金が別途必要となります。■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

G



燃料電池車
5人乗り
2WD
G

全長	4,975mm
全幅	1,885mm
全高	1,470mm
燃費	WLTCモード:152km/kg

メーカー希望 小売価格*1 (消費税抜き)	7,414,000 円 (6,740,000 円)
-----------------------------	------------------------------

Photo:G。ボディカラーのプレシャスホワイトパール(090)<55,000円>はメーカーオプション。内装色はブラック。 *1. 沖縄地区は価格が異なります。 ■価格はメーカー希望小売価格<(消費税10%込み)>25年12月現在のものとで参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■価格はタイヤバンク応急修理キット付の価格です。 ■価格にはオプション価格は含まれていません。 ■保険料、税金(除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■自動車リサイクル法の施行により、P54記載のリサイクル料金が別途必要となります。 ■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

BLACK PACKAGE

[Zにメーカーパッケージオプション]



ブラックを纏い、よりスポーティに。

▶ブラックパッケージ

ブラックスパッタリング塗装の20インチアルミホイールと黒色パーツを組み合わせ、

エモーショナルなスタイルを更に引き立たせる、ブラックパッケージ。

精悍でスポーティな個性を演出します。



BLACK PACKAGE

[Zにメーカーパッケージオプション]



フロントグリル(ブラック) & フロントグリル下部ガーニッシュ(漆黒メッキ加飾)



ドアハンドル(ブラック)



シャークフィンアンテナ(ブラック)



FCEVエンブレム(リヤ/ブラック)



245/45ZR20タイヤ&20×8½Jアルミホイール(ブラックスパッタリング塗装・ブラックナット付)



ベルトモール(ブラック)



車名エンブレム(リヤ/ブラック)



トヨタエンブレム(リヤ/ブラック)



ヘッドランプエクステンション(漆黒メッキ加飾)



ドアミラー(ブラック)



リヤガーニッシュ(ブラック)

COLOR

BODY COLOR

■写真はすべてZ。



プレシャスホワイトパール(090)*1



プレシャスメタル(1L5)*1



プレシャスブラックパール(219)*1



エモーショナルレッドII(3U5)*1



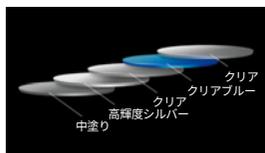
フォースブルーマルティプルレイヤーズ(8Y7)*1

■SELF RESTORING COAT (全ボディカラーに採用)

MIRAI のボディを彩るエクステリアカラーには、洗車などによる小さなすり傷を自己修復するセルフリストアリングコートを採用。分子レベルで結合しやすい特性を備え、新車時の光沢とカラーを長期にわたり保持することに貢献します。

■フォースブルーマルティプル レイヤーズ(8Y7)について

「シルバー」と「ブルー」を重ねる複層工程により、従来工程では達成できなかった鮮やかさと陰影感を両立させました。力強いコントラストにより抑揚のある外形意匠をより一層際立たせます。



■パノラマルーフ(電動ロールシェード&挟み込み防止機能付)について

パノラマルーフ選択時は、ルーフ後方部、シャークフィンアンテナがブラック(202)となります。ただし、ボディカラーのプレシャスブラックパール(219)を選択した場合、ルーフ後方部、シャークフィンアンテナはボディ同色となります。

[Zにメーカーオプション]



INTERIOR COLOR



ホワイト&ダークブラウン



ブラック

DECORATIVE / STITCH COLOR



銅パー加飾/ベージュ

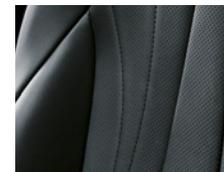


サテンクローム加飾/ライトグレー

SEAT MATERIAL / COLOR



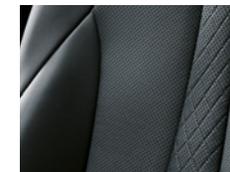
本革(ホワイト)



本革(ブラック)



合成皮革(ホワイト)



合成皮革(ブラック)

COLOR CHART 内装色一覧表

標準設定 (Green) 設定あり(ご注文時にご指定ください) (Red)

	Z		G	
シート表皮	本革*2		合成皮革	
内装色	ブラック	ホワイト&ダークブラウン	ブラック	ホワイト&ダークブラウン
インテリア加飾	銅パー		サテンクローム	
ステッチ色	ベージュ		ライトグレー	

*1. メーカーオプションとなります。メーカー希望小売価格は、プレシャスホワイトパール(090)、プレシャスメタル(1L5)、プレシャスブラックパール(219)、エモーショナルレッドII(3U5)はいずれも55,000円(消費税抜き50,000円)となります。フォースブルーマルティプルレイヤーズ(8Y7)は165,000円(消費税抜き150,000円)となります。*2. 本革シートの一部に合成皮革を使用しています。■「メーカーオプション」「設定あり」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場に装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。■価格はメーカー希望小売価格<(消費税10%込み)>25年12月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。■ボディカラーおよび内装色は撮影の条件、ご覧になる印刷物または画面によって実際の色とは異なって見えることがあります。また、実車においてもご覧になる環境(屋内外、光の角度等)により、ボディカラーの見え方は異なります。

グレード別主な標準装備比較表

	Z	G	
EXTERIOR	<p>メーカーオプション (ブラックパッケージ)</p>  <p>245/45ZR20 タイヤ & 20×8½J アルミホイール (ブラックスパッタリング塗装・ブラックナット付)</p>	 <p>235/55R19 タイヤ & 19×8J アルミホイール (切削光輝+ブラック塗装・ブラックナット付)</p>	 <p>235/55R19 タイヤ & 19×8J アルミホイール (切削光輝+ブラック塗装・ブラックナット付)</p>
	 <p>Bi-Beam LED ヘッドランプ (2 眼タイプ / オートレベリング機能付) + アダプティブハイビームシステム [AHS]</p>	 <p>Bi-Beam LED ヘッドランプ (1 眼タイプ / オートレベリング機能付)</p>	
	 <p>電動式リヤサンシェード & 手動式リヤドアサンシェード</p>		
INTERIOR	 <p>本革シート表皮</p>	 <p>合成皮革シート表皮</p>	
	 <p>マイコンプリセットドライビングポジションシステム (ステアリング・シート・ドアミラー / 運転席 2 メモリー付)</p>		
	 <p>リヤセンターアームレスト (カップホルダー 2 個付) + タッチ式コントロールパネル・コンソールボックス</p>	 <p>リヤセンターアームレスト (カップホルダー 2 個付)</p>	
	 <p>おくだけ充電*</p>		
	<p>JBL プレミアムサウンドシステム (14 スピーカー / JBL 専用アンプ)</p>	<p>10 スピーカー / オーディオアンプ</p>	
<p>3 席独立温度コントロールフルオートエアコン (オールオート機能付・S-FLOW)</p>	<p>左右独立温度コントロールフルオートエアコン (オールオート機能付・S-FLOW)</p>		
SAFETY	<p>トヨタ チームメイト (アドバンスドドライブ [渋滞時支援] / アドバンスドパーク [リモート機能付])</p>	<p>トヨタ チームメイト (アドバンスドドライブ [渋滞時支援])</p>	

トヨタ MIRAI 主要装備一覧表

	標準装備	メーカーオプション(ご注文時に申し受けます)	掲載ページ	Z	G
充填装備					
充填装備	電磁ロック式充填リッド		-		
外装					
足回り	245/45ZR20タイヤ&20×8 1/2Jアルミホイール(ブラックパタリング塗装・ブラックナット付)		11-51		
	235/55R19タイヤ&19×8Jアルミホイール(切削光輝+ブラック塗装・ブラックナット付)		11-51		
メカニズム	アクティブサウンドコントロール		23		
	エアクリナー(ケミカルフィルター付)		24		
	電動パーキングブレーキ&ブレーキホールド		-		
空力	フロアアンダーカバー		-		
テラス	パノラマルーフ(電動ロールシェード&拭き込み防止機能付)		13-50	132,000円 (消費税抜き120,000円)*1*2*3	
全車標準装備	●タイヤパンク応急修理キット ●ECB(電子制御ブレーキシステム) ●ばね上制振制御 ●スタビライザー(フロント) ●フォードサイレンサー ●リヤバンパースポイラー(ブラック) ●FCVエンブレム(リヤ) ●排水管 など				
安全装備・ドライブインゴサポート					
駐車・走行支援	アドバンスドライブ(渋滞時支援)		26		
	トヨタチームメイト		27		
	アドバンスパーク(リモート機能付)		27		
	パノラミックビューモニター(床下透過表示機能付)		35		
予防安全	プリクラッシュセーフティ(歩行者[昼夜]・自転車運転者[昼夜]・自動二輪車[昼]検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー+単眼カメラ方式)		29		
	緊急時操舵支援(アクティブ操舵機能付)		30		
	フロントクロスストラフィックアラート[FCFTA]		30		
	レーンチェンジアシスト[LCA]		31		
	レーンレーシングアシスト[LTA]/レーンディパーチャーアラート[LDA]		31		
	レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)		31		
	アダプティブハイビームシステム[AHS]		32		
	オートマチックハイビーム[AHB]		32		
	ロードサインアシスト[RSA]		30		
	ドライバー異常時対応システム		32		
	プロアクティブドライビングアシスト[PDA]		30		
	発進遅れ告知機能[TMN]		32		
	ブラインドスポットモニター[BSM]+安心降車アシスト[SEA] +後方車両接近告知+周辺車両接近時サポート(録画機能・通報提案機能) +後方車両への接近警報+セカンダリーコリジョンブレーキ(停車中後突対応)		34		
	パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)		33		
	パーキングサポートブレーキ(周囲静止物)		33		
	パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)	*4	33		
	パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)		33		
	ITS Connect		37	27,500円(消費税抜き25,000円)	
	ドライブスタートコントロール		36		
	プラスサポート(急アクセル時加速抑制)		36		
	ドライブレコーダー(前後方)		36		
衝突安全	SRSエアバッグ(運転席・助手席)+SRSニーエアバッグ(運転席) +SRSサイドエアバッグ(運転席・助手席) +SRSカーテンシールドエアバッグ(前後席)		36		
	ポップアップフード(予防連携機能付)		36		
	運転席・助手席ELR付3点式シートベルト(プリテンショナー&フォースリミッター機構、テンションリデューサー付)		-		
視界	Bi-Beam LEDヘッドランプ(オートレベリング機能付)+LEDクリアランスランプ(デイトタイムランニングランプ機能付)	+アダプティブハイビームシステム[AHS]	11-51	2眼タイプ	
	LEDフロントターンランプ		-		
	LEDハイマウントストップランプ		-		
	LEDリヤコンビネーションランプ		11		

	掲載ページ	Z	G
リヤフォグラブ	-	11,000円(消費税抜き10,000円)	
LEDサイドターンランプ付オート電動格納式リモコンカラードアミラー(ヒーター+メモリー&リパース連動機能+足元照明付)+パノラミックビューモニターカメラ・赤外線カメラ付	-		
インナーミラー	デジタル(カメラ洗浄機能付/シフト照明付)	*1	
	デジタル(カメラ洗浄機能付)	14	
ウインドシールドガラス(高遮音性ガラス/グリーン合わせ、UVカット機能付)	-		
UV・IRカットフロントドアグリーンガラス(高遮音性ガラス/合わせ、撥水機能付)	-		
UVカット機能付プライバシーガラス(リヤドア・リヤクォーター・バックウインドウガラス)	*5		
反転制御付フロントワイパー(ウォッシャー連動欠(雨滴感応式)・ミスト機能付)	14		
全車標準装備 ●VDIM ●VSC(横風対応制御付)&ACA ●ヒルスタートアシストコントロール ●トラクションコントロール[TRC] ●EBD(電子制動力配分制御)付ABS&ブレーキアシスト ●緊急ブレーキシグナル ●車両接近通報装置 ●タイヤ空気圧警報システム[TPWS] ●全方位コンパティビリティボディ構造 ●歩行者傷害軽減ボディ ●チャイルドロックター(リヤドア) ●後席ELR付3点式シートベルト(プリテンショナー&フォースリミッター機構付[除く中央席]) ●アジャスタブルシートベルトアンカー(運転席・助手席) ●汎用ISOFIX対応チャイルドシート固定専用バーキッドテザーアンカー(後席)*6 ●全席シートベルト非着用警告灯(点滅式)+リヤインダ(警告音) ●衝撃感知式フェーエルカットシステム ●コライト(ライト自動点灯・消灯システム/ランプオートカットシステム) ●LEDライセンスプレートランプ ●ウインドシールドデアイザー ●リヤウインドウデフォグガー(タイマー付) など			
操作性			
計器盤	12.3インチ高精細TFTワイドタッチセンターディスプレイ	13-24	
	12.3インチTFTカラーメーター+マルチインフォメーションディスプレイ(メーター照度コントロール付)	13	
	カラーヘッドアップディスプレイ	13	
	空気清浄メーター	24	
	ハザードウォーニングインジケター	-	
操作系	本革巻き3本スポークステアリングホイール(ステアリングヒーター[全周囲ヒーター]+タッチセンサー付)	-	ドライバースポーツカメラ付*7
	ステアリングスイッチ(オーディオ・マルチインフォメーションディスプレイ・音声認識・ハンズフリー・レーダー・クルーズコントロール・レーンレーシングアシスト)	13	
	ドライブモードセレクト(ノーマルモード/エコモード/スポーツモード)	-	
	エレクトロシフトマチック(Brモード付)	13	
	ウォーターリリクススイッチ(HiOスイッチ)	24	
ドア	スマートエントリー(運転席・助手席・後席左右席/アンサーバック機能付)&スタートシステム *8	-	スマートキー2個&カードキー付 スマートキー2個
	イージークローザー	-	リヤドア・トランク トランク
	電動式リヤサンシェード&手動式リヤドアサンシェード	19-51	
	デジタルキー	*9 41	33,000円(消費税抜き30,000円)
全車標準装備	●デジタルロック ●水温計 ●外気温計 ●電動パワーステアリング ●電動チルト&テレスコピックステアリング(オートチルトアウェイ&リターン機能付) ●シフトポジションインジケター ●全ドアワンタッチ式パワーウィンドウ(巻き込み防止機能・拭き込み防止機能付) ●車速感応パワードアロック(全ドアキー連動、キー閉じ込み防止機能、衝撃感知ドロック解除システム付) ●電気式ラゲージ&バックドアオープナー(キャンセルスイッチ付) ●フェーエルリッドオープナー(電気式) ●フェーエル残量警告灯 ●水素漏れ警告灯(プザー) ●半ドアウォーニング ●ランプ消し忘れウォーニング(プザー) ●キー忘れ防止ウォーニング(プザー) など		
内装			
シート表皮	本革 *10 合成皮革	50-51	
快適温熱シート	運転席・助手席 後席左右席	15	
シートベンチレーション	運転席・助手席 後席左右席	15	
助手席肩口パワーシートスイッチ(シートスライド&リクライニング)		19	
運転席8ウェイ&助手席4ウェイパワーシート		-	
電動ランバーサポート(運転席2ウェイ)		-	
マイコンプリセットドライビングポジションシステム(ステアリング・シート・ドアミラー/運転席2メモリー付)		15-51	
パワーイージーアクセスシステム(運転席)		15	チルト・テレスコピック・シート チルト
可倒式ヘッドレスト(助手席)		19	
		51	
リヤセンターアームレスト(カップホルダー2個付)	+タッチ式コントロールパネル・コンソールボックス	19-51	

環境

TOYOTA ENVIRONMENTAL CHALLENGE 2050



トヨタは、気候変動、水不足、資源枯渇、生物多様性の損失など、地球環境の問題に対し、これまでも広く取り組んできました。今後も環境への取り組みを通じて、SDGsの実現に貢献します。



(<https://global.toyota/jp/sustainability/esg/environmental-policy/>)

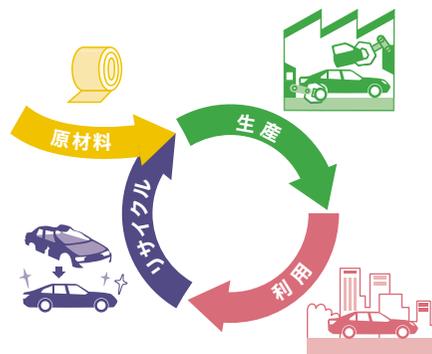
■ カーボンニュートラルの実現

トヨタは、「カーボンニュートラル」の実現のために、「つくる」「はこぶ」「つかう」「廃棄・リサイクル」など、クルマの一生を通して、CO₂排出量を削減する取り組みを進めます。



■ 究極の循環型社会をめざして

トヨタでは、廃棄物を減らし、再利用可能なものは繰り返し使用し、さらに廃棄物を再び資源化します。



■ 人と自然が共生するために

トヨタは、水使用による環境負荷を小さくするとともに、生物の多様性を取り戻すために、自然保全活動の輪を地域・世界とつなぎ、そして未来へつなぐ活動を進めます。



トヨタ MIRAI 環境仕様

	ZBA-JPD20-CEDHS	ZBA-JPD20-CEDSS
車両型式		
車両重量	kg	1,920
CO ₂ 排出量*1	g/km	1,950~1,960
排出ガス	排出ガス規制の適用を受けない自動車	
適合排出ガス規制	平成28年騒音規制M1A3A	
車外騒音	68(規制値)/-/	
加速(規制値)/定常/近接	dB	
冷媒の種類(GWP値*2)/使用量	HFO-1234yf(1*3)/600	
環境負荷物質削減	鉛/水銀 自工会2006年自主目標達成(1996年比1/10以下*4)/自工会自主目標達成(2005年1月以降使用禁止*5) カドミウム/六価クロム 自工会自主目標達成(2007年1月以降使用禁止)/自工会自主目標達成(2008年1月以降使用禁止)	
車室内VOC*6	自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)	
環境負荷物質使用状況等	鉛 電子基板・電気部品のはんだ、圧電素子(PZTセンサー)等に使用 水銀 鉛廃止済み部品：電着塗料、燃料ホース、パワステ高圧ホース、ホイールバルブナー、電球と点火プラグ、塩ビ・ゴム部品、バルブシート、軸受けなど 六価クロム 水銀廃止済み部品：コンビネーションメーター 六価クロムの使用無し/六価クロム廃止済み部品：金属部品類やボルト・ナット類の防錆目的コーティング他 カドミウム カドミウムの使用無し/カドミウム廃止済み部品：電気・電子部品のICチップ基板、厚膜ペースト他	
リサイクル関係	リサイクルしやすい材料を使用した部品 樹脂、ゴム部品への材料表示 リサイクル材の使用 バンパーカバー、インストルメントパネル、その他内装材 あり ダッシュサイレンサー等	

*1. 燃料消費率は主要諸元表をご覧ください。 *2. GWP: Global Warming Potential (地球温暖化係数) *3. フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度以降、環境影響度を製造者等ごとに出荷台数で加重平均した値が目標値150を上回らないことが求められております。 *4. 1996年乗用車の業界平均1,850g(リサイクル回収ルートが確立されているため鉛バッテリーを除く)。 *5. ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスプレイヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)。 *6. VOC: Volatile Organic Compounds

自動車リサイクル法の施行により、下表のリサイクル料金が別途必要となります。
リサイクル料金表(全車)

※リサイクル料金は'25年12月時点の金額。

リサイクル預託金				資金管理料金	合計
シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金	290円	15,670円
12,450円	2,800円	-	130円		

■リサイクル預託金が預託済のお車を商品車として譲渡する旧所有者(譲渡人)は、車両価値部分とリサイクル預託金相当額の合計額を新所有者(譲受人)からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。詳しくは、取り扱い販売店におたずねください。

トヨタ MIRAI 主要諸元表

		Z	G
■車両型式・重量・性能			
車両型式		ZBA-JPD20-CEDHS	ZBA-JPD20-CEDSS
車両重量	kg	1,950*1	1,920
車両総重量	kg	2,225*1	2,195
最小回転半径	m		5.8
最高速度	km/h		175(推定)
燃料消費率	WLTCS(国土交通省審査値) 燃料電池車 km/kg	146	152
■寸法・定員			
全長	mm		4,975
全幅	mm		1,885
全高	mm	1,470*2	1,470
ホイールベース	mm		2,920
トレッド	フロント/リヤ		1,610/1,605
最低地上高*3	mm		155
室内	長/幅/高*3		1,805/1,595/1,135
乗車定員	名		5
■FCスタック			
型式			FCB130
種類			固体高分子形
最高出力	kW(PS)		128(174)
セル数	個		330
接続方法			直列
■燃料・タンク			
燃料種類			圧縮水素
貯蔵方式			高压タンク(3本)
タンク容量	L		141(前方64+中52+後方25)
公称使用圧力	MPa		70
■モーター			
型式			3KM
種類			交流同期電動機(永久磁石同期型モーター)
定格出力	kW		48.0
最高出力(ネット)	kW(PS)/r.p.m.		134(182)/6,940
最大トルク(ネット)	N・m(kgf・m)/r.p.m.		300(30.6)/0~3,267
■駆動用バッテリー			
種類			リチウムイオン電池
容量	Ah		4.0
個数			84
接続方法			直列
■走行装置・駆動方式			
サスペンション	フロント/リヤ	マルチリンク式コイルスプリング/マルチリンク式コイルスプリング	
ブレーキ	フロント/リヤ	ベンチレーテッドディスク/ベンチレーテッドディスク	
作動方式		油圧・回生ブレーキ協調式	
駆動方式		後輪駆動方式	
減速比		11.691	

- *1. パノラマルーフを装着した場合、10kg増加します。
 *2. パノラマルーフを装着した場合、全高は1,480mmとなります。
 *3. 社内測定値。

■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。■WLTCSモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

車両によっては自動車重量税などの軽減措置を受けることができます。詳しくはエコカー減税紹介ページ(<https://toyota.jp/ecocar/about1/>)をご確認、または販売店におたずねください。

- “MIRAI”“TOYOTA SAFETY SENSE”“ECB”“VSC”“TRC”“T-Connect”“マイカーサーチ”“TNGA”“TOYOTA TEAMMATE”“START YOUR IMPOSSIBLE”はトヨタ自動車(株)の商標です。
 ■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値
 ■製造事業者:トヨタ自動車株式会社

Photo(表紙):Z。ボディカラーのフォースブルーマルチプルレイヤーズ(8Y7)、ITS Connectはメーカーオプション。ブラックパッケージはメーカーパッケージオプション。

For Your Life

暮らしの中で、私たちトヨタにできること

アフターサービスなら

トヨタサービス

toyota.jp/after_service/

クルマを借りるなら

TOYOTA Rent a Car

www.toyota.co.jp/rent/

中古車を買うなら

TOYOTA 認定中古車

gazoo.com/U-Car/nintei/index.html

クルマを売るなら

トヨタのクルマ買取

www.toyota.jp/akatori/

クルマ好きが集まる場所

GAZOO

gazoo.com

クレジットカードなら

ts cubic

ts cubic.com



スマホ買うなら

トヨタのau

au

toyota.jp/information/campaign/pipit/

家を作るなら

TOYOTA HOME

www.toyotahome.co.jp

マリネジャーなら

TOYOTA MARINE

www.toyota.co.jp/marine/

■上記のサービス・商品につきましては、一部取り扱いのない地域・店舗がございます。

ACCESSORIES & CUSTOMIZE

■詳しくは ACCESSORIES & CUSTOMIZE CATALOGUE をご覧ください。

■写真は灯火類を点灯させた状態です。写真の色や照度は実際とは異なります。



トヨタ純正用品(販売店装着オプション)
トヨタ自動車(株)の取り扱い商品です。



モデルリスタパーツ(販売店装着オプション)
(株)トヨタカスタマイジング&ディベロップメントの取り扱い商品です。

詳しくは! <https://toyota.jp>

発進・加速はゆるやかに。エコドライブに心がけよう。

このカタログに関するお問い合わせは、お近くの MIRA! 取り扱い販売店
または下記のお客様相談センターへ
トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター
全国共通・フリーコール ☎ 0800-700-7700 受付 9:00~17:00(除く年末年始)
所在地 〒450-8711 名古屋市中村区名駅4丁目7番1号
本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。(このカタログの内容は'26年3月現在のもの)
ボディカラーおよび内装色は撮影の条件、ご覧になる印刷物または画面によって実際の
色とは異なって見えることがあります。

ベース車両および純正用品については、
フォーム/チャット/手話通訳のお問い
合わせサービスもご利用いただけます。
詳しくはWEBページからご覧ください。



START YOUR IMPOSSIBLE 